

令和6年4月25日

山形市議会

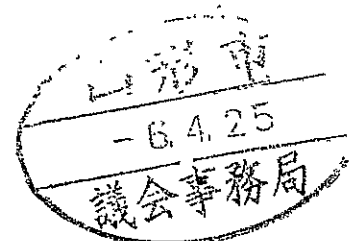
議長 長谷川 幸司 様

山形市議会議員

遠 藤 吉 久

令和5年度（令和5年5月～令和6年3月）  
政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、  
別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和5年度(令和5年5月～令和6年3月)  
政務活動費収支報告書

議員名 遠 藤 吉 久

1 収 入 政務活動費 1,100,000 円

2 支 出 1,100,000 円

(単位;円)

| 科 目         | 金 額       | 備 考                             |
|-------------|-----------|---------------------------------|
| 研 究 研 修 費   | 0         |                                 |
| 調 査 旅 費     | 0         |                                 |
| 広 報 広 聴 費   | 1,100,000 | 市政報告書作成費、同送付費用<br>報告書郵送封筒代 同印刷代 |
| 要請・陳情活動費    | 0         |                                 |
| 資 料 作 成 費   | 0         |                                 |
| 資 料 購 入 費   | 0         |                                 |
| 人 件 費       | 0         |                                 |
| 事 務 所 費     | 0         |                                 |
| 通 信 ・ 交 通 費 | 0         |                                 |
| 合 計         | 1,100,000 |                                 |

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

政和

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|          |                                     |       |                        |   |    |   |   |   |   |
|----------|-------------------------------------|-------|------------------------|---|----|---|---|---|---|
| 研究研修費    | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5 年 7 月 28 日 支出     |   |    |   |   |   |   |
| 調査旅費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |
| 広報広聴費    | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                      | 8 | 5, | 8 | 0 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費 | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |
| 資料作成費    | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市銅町1-1-5<br>中央印刷株式会社 |   |    |   |   |   |   |
| 資料購入費    | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |
| 人件費      | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |
| 事務所費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |
| 通信・交通費   | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |   |   |   |

支出内容  
 市政報告書No.67 印刷代  
 @31.2 × 2,500部 = 78,000円 + 消費税

【領収書添付】○重ならないよう添付してください。  
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 証

No. 35596

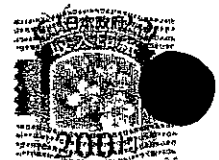
遠藤 昌久 様

年 7 月 日

| 金 額 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
|     |   |   | ¥ | 8 | 5 | 8 | 0 | 0 |

|      |   |
|------|---|
| 内品代金 | 円 |
| 消費税額 | 円 |

但し本報第No.67 2 紙の増刷分は  
 印刷代として  
 上記の金額正に領収致しました



済

まっすぐに ひたむきに！ No.67

6月議会特集号

よし ひさ

# えんどう 吉久市政報告

発行責任者 遠藤 吉久 山形市落合町403番地 電話641-2783 FAX641-2785

H P <http://www.endo-yoshihisa.jp>

E - mail [y-endo@endo-yoshihisa.jp](mailto:y-endo@endo-yoshihisa.jp)

**産業文教委員会に所属！**

**教育・農業・経済・**

**街づくりの各課題に取り組めます！**

ご あ い さ つ

市民の皆様方におかれましてはご健勝でお過ごしのことと存じます。

新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけられましたが、まだまだ油断ならない状況が続いております。

どうか引き続き、お氣をつけてお過ごしください。



**産業文教委員会に所属！**

さて、改めまして今春の選挙におきましては、大変お世話様になりました。

皆様方からの負託をしっかりと受け止め、向こう四年間頑張って参ります。

前期二年は産業文教委員会に所属することになりました。

**皆様のお声をしっかり反映**

委員会の所管は「商工観光部」「農林部」「教育委員会」と間口が広く、また課題も多くあります。

旧大沼デパートを含む済生館の建て替えとウォーカブルな中心市街地づくり、インバウンドを見込んだアトラクティブな街づくり、成長産業、

脱炭素社会構築産業の誘致と雇用を生み出す産業団地づくり。

国際的な情勢変化にも動じない食糧基地づくりと担い手育成策、スマート農業化。

やまがたを背負って立つ人材づくり、部活動の地域移行対策、生成AI、チャットGTPなど教育現場におけるITC導入。など多くの課題、問題点があります。

**常に市民目線で一人も取り残しません！**

これらの課題に常に市民目線で、だれ一人取り残されない施策の手立てに向けて頑張っています。

ご意見をどうかお寄せください。

# 燃油・食材・光熱費高騰対策費28億円を補正！ 新「道の駅」設置・管理条例を可決！ ＝ 会派構成・議会内役職・各常任委員会所属を決定 ＝

## 概 要

改選後初めての6月定例議会は6月15日から同30日までの16日間開催され、国の物価高克服に向けた追加策への対応予算（生活者支援分・事業者支援分・その他脱炭素社会実現推進事業など）10億32百万円、新型コロナウイルス感染症対策7億13百万円、西部工業団地内公園施設整備事業2億71百万円（債務負担行為）、健やかな子ども育成経費3億24百万円、地域共生社会の実現経費6千万円、地域経済の活性化経費5千万円、山形ブランド浸透・交流拡大経費1億82百万円、都市基盤整備1億4千万円、最上義光歴史資料館、菅沢荘各屋根改修事業56百万円などの一般会計補正予算28億58百万円、事件決議として水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車各1台の購入、電子黒板319台の購入、道の駅設置に伴う条例などを可決し人事案件として各農業委員の選任について同意、また「免税軽油制度の継続」「食料・農業・農村基本法の見直しに関することについて」の各請願を採択し閉会しました。

また、5月18、19日の臨時議会では、改選に伴う議会の役職、委員会構成及び「電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金」、「子育て世帯生活支援給付金」の各給付事業9億81百万円を決定、可決してきました。

以下、主な内容についてご報告いたします。

道の駅、正式名称は

## 「道の駅やまがた蔵王」

### ー 本年12月供用開始へー

民間活力を活用したDBOの事業方式で、表蔵王（県観光物産会館隣）に整備が進められている「道の駅」の供用開始に向けて「設置及び管理等に関する条例」を可決しました。

正式名称は「道の駅やまがた蔵王」です。

基本コンセプトを「山形の魅力を発信し、人の流れを生み出す道の駅」としています。

その施設概要は敷地面積21,160.91㎡、延床面積2,488.48㎡、駐車場377台で、休憩・情報発信コーナーに加え、地域連携機能として多目的ホール（樹氷ホール）、飲食・物販コーナー、イベント広場を備え、交通結節機能としてバス停留所、パークアンドライド駐車場、防災機能として防災倉庫、非常用電源装置、マンホール、トイレ等も併設します。

ラジオ発信ブースからは、定期的に番組を放送する予定となっており、芋煮会やバーベキューを楽しめる芋煮広場も整備されます。

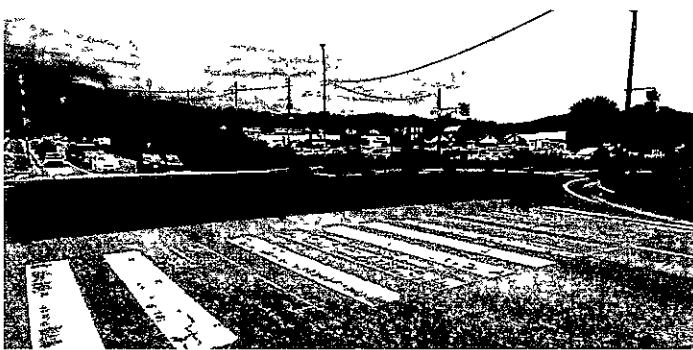
地場産品の販売等を通じた地域資源の魅力を発信することで、交流人口の拡大及び地場産業の振興に資するとともに、災害時は地域住民の一時避難場所や救急・復旧活動の拠点としても活用が期待されます。

道の駅を通るバス路線については、高速バス（山形―東京線、蔵王温泉―東京線、上山―仙台線）、路線バス（山形―上山線）などとし、バス事業者と協議を行っています。

また、国道13号の県観光物産会館前交差点について、蔵王温泉入口への右折レーンを延長する予定です。



急ピッチで進む工事



改良が予定される交差点

樹氷ホール、厨房、イベント広場2、車中施設は利用区分に応じた料金で専用使用できます。

道路利用者、市民にも愛される施設とするため、隣接商業施設との効果的な連携を図り、引き続きニーズの把握に努めて参ります。

維持管理期間は今年11月から令和20年12月までの15年間で予定しています。

## DBO (Design Build Operate)

### 方式とは？

民間の経営能力や技術力を活用し、事業者が公共の資金で施設の設計・建設から運営・維持管理までを一括して行う事業方式。



## 福祉と就労の

# ワンストップ窓口を開設！

―市庁舎1階に10月から―

市庁舎一階に国の無料職業紹介（ハローワーク）と市の就労相談を一体的に行う窓口が設置されます。

本市でも失業や収入の減少による生活困窮や生活保護に関する相談が増加している状況があります。

ワンストップ窓口を利用することで、これまでのように市役所とハローワーク間を行き来すること無く効果的な就労支援サービスを受けることができ、社会的自立・経済的自立のための新たな雇用福祉サービスとしての活用と効果が期待されます。

窓口は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までの間、ハローワーク職員である「就職支援ナビゲーター二人」が常駐し、生活保護や児童扶養手当などを受給されている市民の方の就職活動をきめ細やかに支援します。

備品購入費など所要の予算1百万円を補正可決しました。

窓口開設は10月2日（月）を予定しています。



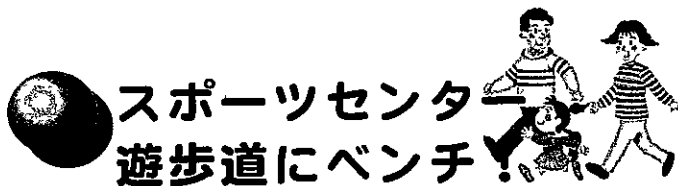
ワンストップ窓口でサービス向上へ

# 《可決した主な補正予算》

|                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| ○障がい福祉サービス事業所等光熱費・食材費支援給付金  | 30,110千円  |
| ○介護保険サービス事業所等光熱費・食材費支援給付金   | 145,995千円 |
| ○放課後児童クラブ光熱費・おやつ代支援給付金      | 8,428千円   |
| ○保育所等給食費且軽減                 | 51,600千円  |
| ○保育所等光熱費支援給付金               | 22,108千円  |
| ○地域活性化プレミアム付電子商品券(プレミアム25%) | 482,617千円 |
| ○学校給食費負担軽減(賄い材料費増額)         | 49,770千円  |
| ○タクシー事業者・運転代行業者支援給付金        | 16,870千円  |
| ○運送事業者支援                    | 113,650千円 |
| ○商店街等支援(装飾電気代軽減)            | 3,509千円   |
| ○一般貸切旅客自動車運送事業者支援給付金        | 3,650千円   |
| ○農作物生産資材等価格高騰対策支援           | 12,422千円  |
| ○畜産生産資材等価格高騰対策支援            | 7,028千円   |
| ○省エネ家電・設備、導入支援              | 60,121千円  |

## 【プレミアム商品券事業の詳細】

- 地域活性化プレミアム付電子商品券
  - ・利用対象業種  
市内に店舗がある事業者(業種制限なし)
  - ・販売価格  
1口1万円(プレミアム率25%)
  - ・購入できる口数  
スマートフォン1台につき最大3万円まで購入可能
  - ・販売総数 最大150,000口
  - ・販売、利用期間  
9月上旬から令和6年1月末まで
  - ・販売総額  
最大15億円  
(使用総額 最大18億7,500万円)  
(プレミアム分 3億7,500万円)
  - ・購入希望者向け支援体制
    - i コールセンターの設置
    - ii 本庁舎に操作方法等、相談窓口を開設
    - iii 出張相談窓口開設  
南沼原、滝山、金井、千歳の各コミュニティセンターで3日間ほどを予定
    - iv その他



## スポーツセンター 遊歩道にベンチ！

市民の皆さんから強い要望がございました「ベンチ」が設置されました。

散歩時の小休憩、読書、歓談などにご利用ください。！



ベンチ設置！ 小休憩に！

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|                                                                                                                   |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|--------------------------|---|----|---|---|---|---|
| 研究研修費                                                                                                             | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 7 月 28日 支出         |   |    |   |   |   |   |
| 調査旅費                                                                                                              | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 広報広聴費                                                                                                             | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                        | 9 | 6, | 2 | 5 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                                                                          | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 資料作成費                                                                                                             | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市六日町9-33<br>有限会社 虎弘印刷所 |   |    |   |   |   |   |
| 資料購入費                                                                                                             | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 人件費                                                                                                               | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 事務所費                                                                                                              | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 通信・交通費                                                                                                            | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| <p>支出内容</p> <p>市政報告書 未来山形1号 印刷代</p> <p>二つ折り 300部 22,500円 +消費税</p> <p>三つ折り 2,200部 65,000円 +消費税</p> <p>計96,250円</p> |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| <p>【領収書添付】○重ならないよう添付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>                                              |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |

# 領収証

令和 5 年 7 月、28 日

No. 2674

遠藤 吉久 様

金額

¥96,250-

但し、未来やまがた1号印刷代

上記の通り正に領収致しました。

| 内 消費税等 |  | 8,750- |
|--------|--|--------|
| 現金     |  |        |
| 小切手    |  |        |

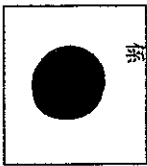
TORAKO 株式会社 虎弘印刷

990-0054

山形県山形市六日町 9

TEL: 023-622-3344

FAX: 023-622-3353



990-0075  
山形県山形市落合町403  
遠藤 吉久 様

請求書

令和5年 7月 24日

|      |    |
|------|----|
| 伝票番号 | 担当 |
| 2674 |    |

(登録番号: T4390002001904)



TORAKO 有限会社 虎弘  
990-0054 山形県山形市六日町9-3  
TEL: 023-622-3344 FAX: 023-622-3344



お客様コードNo. 46

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

| 品番・品名              | 数量    | 単位 | 単価  | 金額     | 備考           |
|--------------------|-------|----|-----|--------|--------------|
| 未来やまがた第1号/2つ折り     | 300   | 部  | 10% | 22,500 | 税抜           |
| 未来やまがた第1号/DM折り     | 2,200 | 部  | 10% | 65,000 | 税抜           |
| 【 本体金額 10% (税込分) 】 |       |    |     | 96,250 | 内消費税額 8,750円 |
|                    |       |    |     |        |              |
|                    |       |    |     |        |              |
|                    |       |    |     |        |              |
|                    |       |    |     |        |              |
|                    |       |    |     |        |              |
| 摘要:                | 合計    |    | 税額  | 87,500 | 総額 96,250    |

# 未来やまがた

第 1 号  
2023(令和5)年  
6月定例市議会  
報 告 号

山形市岩合町 403  
TEL 641-2783  
FAX 641-2785

【発行責任者】 山形市旅籠町 2-3-25 山形市議会内 【未来やまがた】 TEL 641-1212 内線 721

## 教育・農業・経済・街づくり！

## 課題山積の「産業文教委」に所属！

山形市議会議員

えんどう 吉久



市民の皆様方におかれましてはご健勝で過ごしのことと存じます。

新型コロナウイルス感染症が五類に位置づけられ、かつてのように感染者数がトップニュースになるようなことは無くなりましたが、沖縄県をはじめまだまだ油断ならない状況が続いております。どうか引き続き、お気をつけてお過ごしください。

### 産業文教委員会に

#### 所属いたしました

さて、改めまして今春の選挙におきまして

は、大変お世話様になりました。

皆様方からの負託をしっかりと受け止め、向こう四年間頑張つて参ります。

志を同じくする五人会派「未来やまがた」を立ち上げ、前期二年は産業文教委員会に所属することになりました。

### 課題山積、しっかりと

#### 建設的な議論に

委員会の所管は「商工観光部」「農林部」「教育委員会」と間口が広く、また課題も多くあります。

旧大沼デパートを含

む済生館の建て替えとウォーカブルな中心市街地づくり、インバウンドを見込んだアトラクティブな街づくり、成長産業、脱炭素社会構築産業の誘致と雇用を生み出す産業団地づくり。

国際的な情勢変化にも動じない食糧基地づくりと担い手育成策、スマート農業化。

やまがたを背負って立つ人材づくり、部活動の地域移行対策、生成AI、チャットGTPなど教育現場におけるITC導入。など多くの課題、問題点があります。



期待の新産業団地

### 常に市民目線で

#### 一人も取り残さない

これらの課題に常に市民目線で、だれ一人取り残されない施策の手立てに向けて頑張つて参ります。

ご意見をどうかお寄せください。

# 燃油・食材・光熱費高騰対策等28億円を補正!

## 新「道の駅」設置・管理の条例を可決!

### — 会派構成・各議会内役職・4常任委員会の所属先を決定!! —

民間活力を活用した  
DBOの事業方式で、  
表蔵王（県観光物産会  
館隣）に整備が進めら  
れている「道の駅」の  
供用開始に向けて「設  
及び管理等に關する条

民間活力を活用した

DBOの事業方式で、

表蔵王（県観光物産会

館隣）に整備が進めら

れている「道の駅」の

供用開始に向けて「設

及び管理等に關する条

道の駅、正式名称は

「道の駅やまがた蔵王」

— 本年十二月供用開始へ —

例」を可決しました。

正式名称は「道の駅

やまがた蔵王」です。

基本コンセプトを

「山形の魅力を発信し、

人の流れを生み出す道の

駅」としています。

改選後初めての六月定例議会は八月十五日から同三十日までの十八日間開催され、国の物価高克服に向けた追加策への対応予算（生活者支援分・事業者支援分・その他脱炭素社会実現推進事業など）二〇億三三三万円、新型コロナウイルス感染症対策七億三三三万円、西部工業団地内公園施設整備事業一億七二二万円（債務負担行為）、健やかな子ども育成経費三億二四四万円、地域共生社会の実現経費八千万円、地域経済の活性化経費五千万円、山形ブランド浸透・交流拡大経費一億八二二万円都市基盤整備一億四千万円、最上義光歴史資料館、菅沢荘各屋根改修事業五六六万円などの一般会計補正予算一八億五八八万円、事件決議として水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車各二台の購入、電子黒板三九台の購入、道の駅設置に伴う条例などを可決し人事案件として各農業委員の選任について同意、また「免税軽油制度の継続」「食料・農業・農村基本法の見直しに関する事」について「各諸願を採択し閉会しました。

また、五月十八、十九日の臨時議会では、改選に伴う議会の役職、委員会構成及び「電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金」、「子育て世帯生活支援給付金」の各給付事業九億八二二万円を決定、可決してきました。以下、主な内容について報告いたします。

その施設概要は敷地

面積21,160.91㎡、延床

面積2,488.48㎡、駐車場

377台で、休憩・情報

発信コーナーに加え、

地域連携機能として

多目的ホール（樹氷

ホール）、飲食・物販

コーナー、イベント広

場を備え、交通結節機

能としてバス停留所、

パークアンドライド駐

車場、防災機能として

防倉庫、非常用電源

装置、マンホール、ト

イレ等も併設します。

ラジオ発信ブースから

は、定期的に番組を放

送する予定となっております。

り、芋煮会やバーベ

キューを楽しむ芋煮

広場も整備されます。

地場産品の販売等を

通した地域資源の魅力

を発信することで、交

流人口の拡大及び地場

産業の振興に資すると

ともに、災害時は地域

12月オープンに向けて急ピッチで進む工事



「道の駅やまがた蔵王設計建設工事共同企業体提供」

住民の一時避難場所や救急・復旧活動の拠点としても活用が期待されます。

道の駅を通るバス路

線については、高速バス（山形―東京線、蔵王温泉―東京線、上山―仙台線）、路線バス（山形―上山線）などとし、バス事業者と協議を行っています。

また、国道13号の県観光物産会館前交差点について、蔵王温泉入口への右折レーンを延長する予定です。

樹水ホール、風呂、イベント広場2、車中施設は利用区分に応じた料金で専用使用できます。

道路利用者、市民にも愛される施設とするため、隣接商業施設との効果的な連携を図り、引き続きニーズの把握に努めて参ります。

維持管理期間は今年十一月から令和二十年十二月までの十五年間を予定しています。

## DBO(Design-Build-Operate)方式とは?

民間の経営能力や技術力を活用し、事業者が公共の資金で施設の設計・建設から運営・維持管理までを一括して行う事業方式。



## 福祉と就労の

### ワンストップ窓口

―市庁舎三階に十月から―

市庁舎一階に国の無料職業紹介（ハローワーク）と市の就労相談を一体的に行う窓口が設置されます。

本市でも失業や収入の減少による生活困窮や生活保護に関する相談が増加している状況があります。

ワンストップ窓口を利用することで、これまでのように市役所とハローワーク間を行き来すること無く効果的な就労支援サービスを受けることができ、社会的自立・経済的自立のための新たな雇用福祉サービスとしての活用と効果が期待されます。

窓口は月曜日から金曜日の午前八時三〇分から午後五時一五分ま

での間、ハローワーク職員である「就職支援ナビゲーター二人」が常駐し、生活保護や児童扶養手当などを受給されている市民の方の就職活動をきめ細やかに支援します。

引き続き利便を図る組織体制の見直しを図っていきます。

## 山形城本丸御殿を

VR/ARで体感へ！  
―コンテンツ開発予算を可決―

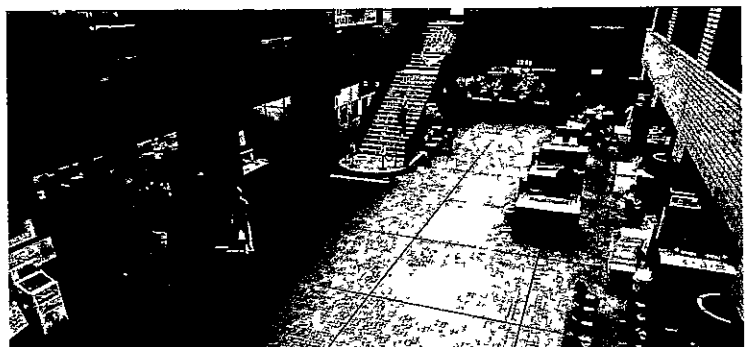
さらなる観光資源の

決しました。

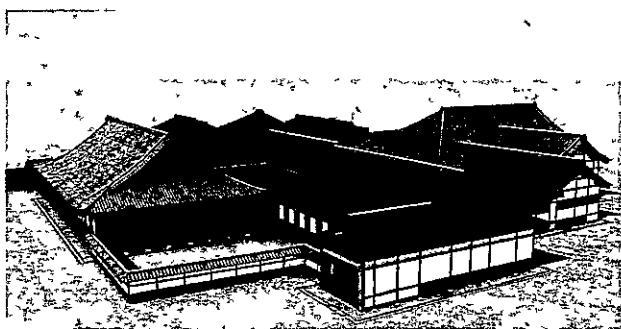
魅力向上と交流人口増加による中心市街地の賑わい創出を図るため、現地でしか味わえない「山形城本丸御殿」VR/ARコンテンツ

本年度中の完成をめざし、コロナ禍を経た次世代の観光振興に寄与していくことを期待します。

（用語の説明を次頁に記載してあります。）



市民サービスの向上! ワンストップ窓口



CGによる山形城本丸御殿

※VR (Virtual Reality) : 映像や音響、指先の感触など、五感からの情報を組み合わせること、仮想世界の中に入り込んで、いるかのように感じさせる技術。

※AR (Augmented Reality) : 現実のものを映し出した上にデジタル情報を重ね合わせることで、世界を拡張させる技術。

## 可決した主な補正予算

- 障がい福祉サービス事業所等光熱費・食材費支援給付金 30,110千円
- 介護保険サービス事業所等光熱費・食材費支援給付金 145,995千円
- 放課後児童クラブ光熱費・おやつ代支援給付金 8,428千円
- 保育所等給食費負担軽減 51,600千円
- 保育所等光熱費支援給付金 22,108千円
- 地域活性化プレミアム付電子商品券 (プレミアム25%) 482,617千円
- 学校給食費負担軽減 (賄い材料費増額) 49,770千円
- タクシー事業者・運転代行業者支援給付金 16,870千円
- 運送事業者支援 113,650千円
- 商店街等支援 (装飾電気代軽減) 3,509千円
- 一般貸切旅客自動車運送事業者支援給付金 3,650千円
- 農作物生産資材等価格高騰対策支援 12,422千円
- 畜産生産資材等価格高騰対策支援 7,028千円
- 省エネ家電・設備、導入支援 60,121千円



### 【プレミアム商品券の詳細】

- 地域活性化プレミアム付電子商品券
  - ・利用対象業種  
市内に店舗がある事業者 (業種制限なし)
  - ・販売価格  
1口1万円 (プレミアム率25%)
  - ・購入できる口数  
スマートフォン1台につき最大3万円まで購入可能
  - ・販売総数 最大150,000口
  - ・販売、利用期間  
9月上旬から令和6年1月末まで
  - ・販売総額  
最大15億円  
(使用総額 最大18億7,500万円)  
(うちプレミアム分 3億7,500万円)
  - ・購入希望者向け支援
    - i コールセンターの設置
    - ii 本庁舎に操作方法等相談窓口を開設
    - iii 出張相談窓口開設  
南沼原、滝山、金井、千歳の各コミュニティセンターで3日間ほどを予定
    - iv 店舗へ利用方法周知の協力依頼
    - v 利用方法の動画配信

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|                                                         |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |
|---------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|--------------------------|---|----|---|---|---|---|
| 研究研修費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 7 月 28日 支出         |   |    |   |   |   |   |
| 調査旅費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 広報広聴費                                                   | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                        | 9 | 2, | 9 | 5 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 資料作成費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市六日町9-33<br>有限会社 虎弘印刷所 |   |    |   |   |   |   |
| 資料購入費                                                   | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 人件費                                                     | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 事務所費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 通信・交通費                                                  | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 支出内容<br>市政報告書 郵送用封筒 印刷代<br>@16.9×5,000 枚 = 84,500円 +消費税 |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |

No. 2665

## 領収証

令和 5年 7 月 28日

遠藤 吉久 様

金額

¥92,950-

但し、 市政報告郵送用封筒代

@16.9×5,000枚 84,500円

内 消費税等

8,450-

現金

小切手

上記の通り正に領収致しました。



TORAKO

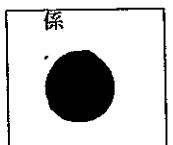
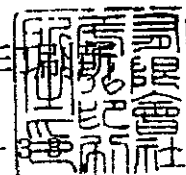
有限会社 虎弘印刷

990-0054

山形県山形市六日町9-33

TEL:023-622-3344

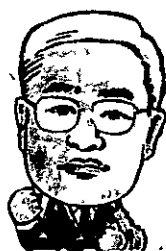
FAX:023-622-3353





郵便区内特別

市政報告書等在中



市政につなぐ  
確かなパイプ役！

山形市議会議員

よし ひさ

**えんどう吉久**

山形市落合町 403 〒990-0075

電話 (023) 641-2783

FAX (023) 641-2785

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|          |                                     |       |                        |   |   |    |   |   |   |
|----------|-------------------------------------|-------|------------------------|---|---|----|---|---|---|
| 研究研修費    | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 11月 24日 支出       |   |   |    |   |   |   |
| 調査旅費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |
| 広報広聴費    | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                      | 1 | 2 | 6, | 5 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費 | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |
| 資料作成費    | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市銅町1-1-5<br>中央印刷株式会社 |   |   |    |   |   |   |
| 資料購入費    | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |
| 人件費      | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |
| 事務所費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |
| 通信・交通費   | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |   |    |   |   |   |

支出内容  
市政報告書No.68 印刷代  
@46 × 2,500部 = 115,000円 + 消費税

【領収書添付】○重ならないよう添付してください。  
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 証

No. 36963

遠藤 吉久 様

2023年 11月 24日

| 金 額 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
|     |   | 7 | 1 | 2 | 6 | 5 | 0 | 0 |

|      |   |
|------|---|
| 内品代金 | 円 |
| 消費税額 | 円 |
| 現金   | ✓ |
| 小切手  |   |
| 手形   |   |
| 振込   |   |
| 相殺   |   |

但し 市政報告書No.68  
2500部 @46 印刷代  
上記の金額正に領収致しました



登録番号: T1390001001222

済

まっすぐに ひたむきに！ No.68 9月議会・一般質問の特集号

# えんどう 吉久 市政報告

発行責任者 遠藤 吉久 山形市落合町403番地 電話641-2783 FAX641-2785  
HP <http://www.endo-yoshihisa.jp> E-mail [y-endo@endo-yoshihisa.jp](mailto:y-endo@endo-yoshihisa.jp)

## 「暮らし」に関わる皆様方の要望を 市長・当局に力強く質問しました！



ごあいさつ

あの連日の猛暑日が遠い、遠い昔に感じられる頃となりました。市民の皆様方におかれましてはご健勝でお過ごしのことと存じます。

新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけられてから半年が経過しましたが、まだまだ油断ならない状況が続いております。

加えて、今冬はインフルエンザの流行が大変懸念されています。

どうか引き続きご自愛賜り、お氣をつけてお過ごしください。



10月12日一般質問を行いました！

9月議会で皆様から頂戴した要望事項、今春の選挙時にお約束した事項をとりまとめて質問いたしました。



主な質疑の内容は次頁以降をご覧ください。特に、この度は市長の3期目のスタートでもあるため、向こう4年間の市政運営の考え方と安全・安心で快適な市民生活のための施策について質問してきました。

地域の皆様方からの強い要望の

- ①馬見ヶ崎川の河床樹木の伐採
- ②きめ細かな除排雪対策
- ③千歳橋からスポーツセンターまでの早期四車線化
- ④二口橋の渋滞解消策
- ⑤新サッカー場との連携策

などについては特に力を入れて頑張っております。

引き続き、常に皆様方のお声を大事に大切にしながら、市政との太いパイプ役として職責を果たしてまいります。！

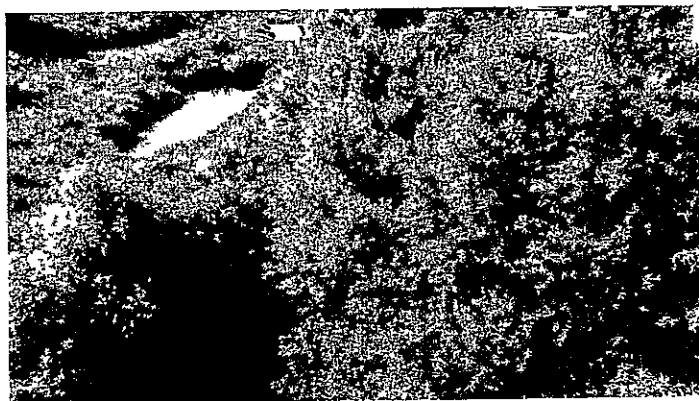


# 通算19回目の一般質問！ その質疑をご報告いたします！

## 1. 県と協調・連携した 施策の展開について

### 河床樹木の伐採について

**問** 河川敷については、アドプト事業をはじめとしてランティア団体が定期的な草刈り作業などを実施し景観の保持と地域のまとまりに貢献している。



河床に樹木がおい茂る状況（見崎橋）

一方、馬見ヶ崎川千歳橋周辺、見崎橋周辺のように近年頻発する豪雨の際、水流に支障をきたしてしまうのではと危惧される樹木の繁茂がみられる。市民の安全・安心の観点から県と連携・協調して対策を講じることが必要と考えるがどうか。

**答** 支障木伐採は洪水を防ぐためにも重要であるので、今後も市に寄せられた国や県への要望は速やかに進達するとともに、引き続き要望していく。

### 千歳橋の早期4車線化について

**問** 馬見ヶ崎川以北の地域において、規制緩和に伴う住宅建設により渋滞に一層拍車がかかっており、今後も交通量は増加

していくものと考えられる。特に朝夕、冬期間の渋滞が著しいスポーツセンター前、千歳橋間については、市の重要要望事業として県に要望し建設に向けた「勉強会」がここ数年にわたって開催されてきたものと承知している。

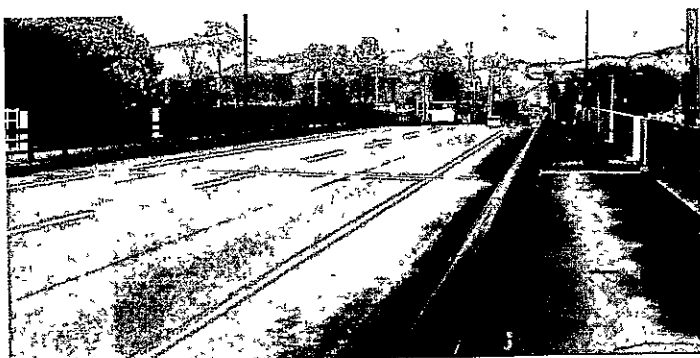
しかし、本年6月唐突に「交通量調査」の補正予算が計上されたが、その事業が4車線化を前提としたものなのか、現道の車員構成の検討を目的としたものなのか判然としていない。

これまで長年にわたり重要要望事業として取り組んできたものであり、市民生活への影響も鑑みれば、今まで以上に県と連携し4車線化を早期にすすめるべきと考えるがどうか。



当該区間については、令和元年度より県が主体となり4車線化について検討する「勉強会」が継続的に開催され、事業化に向けた課題の整理を行ってきた。

その中、昨年9月に開催された第7回の勉強会において、4車線化の必要性を認識しつつも、事業の困難性や現状の課題などを勘案し、まずは銅町交差点の混雑緩和に向けた社会実験に取り組むこととされたものである。



千歳橋の早期4車線化を！

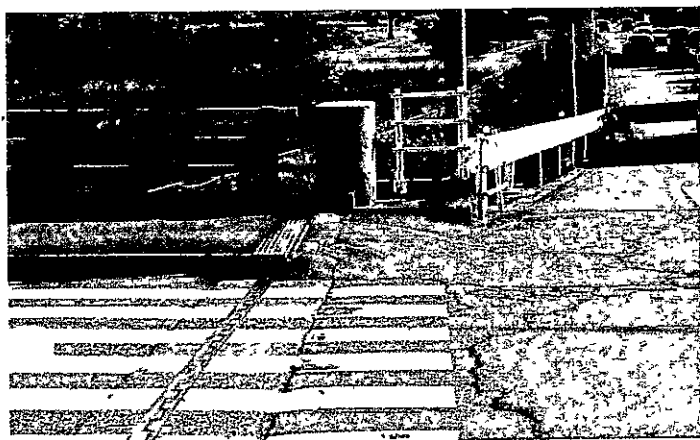
社会実験は、県が実施主体となり、銅町交差点から対岸の泉町丁字路交差点において、現状の車道幅員の中で幅員構成を再編することにより、混雑の緩和を図るものである。

今後も、社会実験で得られた知見を拡幅整備について検討する際の「基礎材料」とするなど、県と連携・協調しながら、4車線化の早期実現に向け協議を継続していく。

### 「二口橋」の渋滞解消策について

**問** 二口橋東西口はそれぞれ変形の五叉路となっており、朝晩や冬期間の渋滞は顕著である。東西両たもとは鋭角であり、左折しづらい状況がある。隅切りを施し、歩行者用通路を新たに新設するなど工夫を講じてはどうか。

また、各道路の渋滞緩和に向け、相対的な交通流量、体系の調査のもと県と連携、協調して具体的な改良、改善を図り市民の憂いを取り除き利便を図っていく考えはないか。



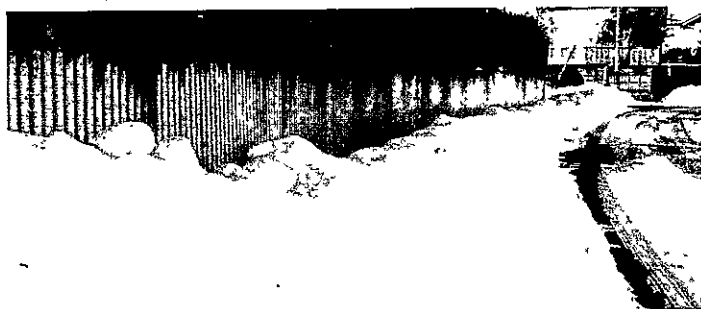
二口橋たもとは鋭角になっている

**答** 市道銅町犬野目線の二口橋は、鈴川方面から市街地への直結道路として、車両が集中する交通の要衝となっている。当該橋については、現在のところ渋滞解消のための橋梁架替えや歩行者用通路を新たに設置する予定はないが、交通量を含めた現況調査を行い、より効果的な渋滞対策について道路管理者及び関係機関と協議していく。

加えて、公共交通の充実と利用促進を図りながら、渋滞対策の取り組みを総合的に推進していく。

## 2. 異次元の除排雪対策について

**問** 除排雪について、「社会全体の高齢化」に伴い、よりきめ細やかな対応をしていかなければならない時期に、いよいよ来ている。例えば、袋小路や狹隘道路の除雪について、地元市民に一任し、一概に「できない、難しい」と扱うのではなく、「最低限何を、どこまでできるか」について、当事者と十分に話し合うべきである。



### 市民目線での除排雪を!!

また、町内会の除排雪、除排雪機購入、各家庭、個人への支援体制について、申請主義、いわゆる「待ち」の体制ではなく、積極的に地元の方々へ手を差し伸べる方策を探るなど「市民目線」に立った検証をすべきと考えるがどうか。

**答** 除排雪対策については、市民目線のきめ細やかな対応が必要であると考えている。狹隘道路などの生活道路についても、対応できる除雪機械や事業者及び雪押場の確保など条件が整った路線について実施している。

また、事業者が気象条件等を確認し、除雪出動基準に達した場合に出動する自主判断区域の拡大について検討していく。

克雪に対する相談窓口として、ワンストップ窓口を令和4年度に試行設置しており、今年度も設置する予定である。

今後も「市民目線」に立った丁寧な対応と不断の見直しをすすめていく。

### 3. (仮称)山形北インター産業団地関連について

(仮称)山形北インター産業団地への  
企業誘致活動について

**問** 当該産業団地への企業誘致については、脱炭素関連、これから成長が見込まれる産業の誘致をすすめるべきと提言してきたが、そのプロモーション活動の現状と成果について伺いたい。



造成すすむ新産業団地

**答** 誘致をめざす産業については、国において積極的に民間投資の促進などに取り組むとしている、半導体やDX、GX関連産業に加えて、地域企業が取引拡大等をめざしている産業など、地域に集積する産業との連携により、相乗効果が期待できる産業の誘致が必要であると考えている。

プロモーション活動については、東京駅における新幹線乗換口でのデジタルサイネージ広告掲載や山形新幹線車両内へのポスター掲載により、広く周知を図っている。

また、全国3千社に対し、本市への立地の可能性や設備投資計画の有無などに関する企業アンケートを実施し、その結果を分析して立地可能性がある企業に対して企業訪問を始めたところである。

また、設備投資の計画がある企業に対しても訪問を行うなど、本格的な誘致活動を行っていく。

**問** (仮称)山形北インター産業団地の残り半分の造成についてはどのような考え方、状況であるか。

**答** 第二期整備区域については、地元住民の皆様の負担が少ない形での手法を探っているが、農振除外、農地転用などの課題がある。一方で当該団地に次ぐ団地の整備については、現在策定中の次期工業振興計画の中で、地域産業の振興と企業誘致などによる持続可能なまちづくりに向けた検討をすすめ、当該エリアも含め早急、かつ戦略的に取り組んでいく。

### 4. 新サッカー場関連について

**問** モンテディオ山形運営会社は、新サッカー場について球技場専用とし25年春着工、27年夏開業と発表した。会場に隣接する自治体として今後の対応やいかに。



動き出す「新球技場」!

**答** ホームゲームやSNSで本市のイベントの広告、山形駅からのホームゲーム観戦を促すキャンペーン、感染者へのSUKSKポイントの付与などの取り組みを行っており、今後もモンテディオ山形と連携した取り組みを行っていく。

# 18歳までの「外来療養費無料化へ」条例を改正！

## DX化システム稼働・窓口改修費を可決！ —令和4年度各会計事業を検証し決算を認定—

9月定例議会は10月5日から同26日までの22日間開催され、令和4年度の各会計事業と決算について審査し、また外来療養費を18歳まで無料化する条例の一部改正（令和6年4月1日から実施）、物価上昇に伴う「道の駅やまがた蔵王」の工事請負契約の変更、18歳までの外来医療費無料化に必要なシステム改修費1,200万円、小中学校防犯対策施設整備費、小中学校FF暖房機交換費、通学路防犯灯整備費1億2千万円、福祉灯油購入費等給付事業1億4,700万円、（仮称）花小路公園実施設計委託料1,600万円、業務デジタル化に向けた新基幹システム構築運用業務等費2億1,900万円など総額28億600万円の補正予算を認定、可決、さらに「高倉正則副市長」の再任に同意するとともに、「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を全会一致で議決し閉会しました。以下、主な内容についてご報告いたします。

### 医療経費18歳まで無料化へ！

入院費に加え外来療養費にも拡大  
—適用は令和6年4月1日から—

で段階的に拡充されてきた医療経費の無料化について、令和6年4月1日から18歳までの外来療養費と指定訪問看護費についても適用されることとなりました。

これら、こども医療給付金制度は「福祉給付金制度」の一つとして病院等で受けた保険診療に係る医療費の自己負担分を支給する制度です。

この制度は山形県の医療給付事業を活用しながら実施されていますが、所得制限や一部負担金を設けています。

が、本市では平成24年4月から一部負担金を撤廃し、本年4月からは入院療養に係る支給対象者の範囲を18歳まで拡大してきました。

この度の制度の実施のため、「山形市福祉医療給付金支給条例」の一部改正を行うとともに、システム改修と医療証交付に要する経費1,200万円を補正したものです。対象者は約6千人と見込んでいます。

なお、18歳までの子ども医療費の完全無料化を実施している中核市は、9月末現在で全62市のうち10市となっています。

#### 【子ども医療給付金の支給対象者の範囲】

| 区 分          | 改 正 後            | 改 正 前     |
|--------------|------------------|-----------|
| 外来療養及び指定訪問看護 | 0歳～18歳           | 0歳～中学校3年生 |
| 入院療養         | 0歳～18歳<br>(変更なし) | 0歳～18歳    |

（令和6年4月1日から適用し、同日以後に受けた外来療養に適用。）

「子育て」環境改善の一環として、これま

令和6年1月4日から

## 市民課窓口が変わります！

「書かない」「行かない」「迷わない」

—DX市役所の始まりへ—

### 《手続きがより簡便に》

1月からの基幹システムの稼働に併せ市民サービスの向上を図る一環として、市民課窓口での手続き方法が変わり、カウンターも改修されます。



1/4から市民課窓口が模様替！

令和6年1月4日からの市民課での手続きは、

- ①受付番号順に直接窓口まで行き
- ②口頭で申請内容を職員に伝える
- ③職員が申し出内容の基本情報を入力するため申請書は「書かない」こととなります。

また、転出の際は転入先での手続きのみで完了するため「行かない」。

さらには、あらかじめ基本情報が入力された手続きごとの申請書が市民課で発行されるため、手続きに「迷わない」こととなります。

座って手続きできるローカウンターや待合椅子なども増設され、手続きが一步快適になると期待されます。

### 《今後もワンストップ手続きを追求へ》

「子育て」「障がい福祉」関係などの手続きは、個人情報の課題もあるため、今のところワンストップとはいきませんが、更なる簡便さを追求していきます。

### 《所要経費を補正》

市民課事務を含め、約40ある新基幹システムの構築運用事業、データ移行等業務委託料2億1千万円、カウンター改修費など836万円を補正可決しました。

構築運用委託料については、新たに6サービスが増えたものの従来より3割減になっています。

DX化は今後ますますすすめられますが、常にコストに見合ったサービス向上と成果が得られるよう確認していきます。

### 新市民会館整備事業

## 「債務負担行為」の追加可決！

—令和11年7月供用へ始動—

新市民会館整備事業について、期間を令和5年度から同25年度、限度額を172億7,100万円に物価変動による増減額を加えた額とする「債務負担行為」の追加補正を可決しました。

旧県民会館跡地の約3,200㎡に1,200席以上の大ホール、300人～400人収容の小ホールのほか、スタジオ、フィルムライブラリー、交流ラウンジ等を整備する予定です。

民間に設計・建設と15年の運営・維持管理を一括で委託する「DBO」方式を採用します。

令和6年6月に優先交渉権者の決定後、令和10年12月まで設計・建設期間で令和11年7月に供用開始予定です。



建設を待つ旧県民会館跡地

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|          |                                     |       |                          |   |   |    |   |   |   |
|----------|-------------------------------------|-------|--------------------------|---|---|----|---|---|---|
| 研究研修費    | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 11月 27日 支出         |   |   |    |   |   |   |
| 調査旅費     | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
| 広報広聴費    | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                        | 1 | 3 | 7, | 5 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費 | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
| 資料作成費    | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市六日町9-33<br>有限会社 虎弘印刷所 |   |   |    |   |   |   |
| 資料購入費    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
| 人件費      | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
| 事務所費     | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
| 通信・交通費   | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |   |    |   |   |   |
|          |                                     |       |                          |   |   |    |   |   |   |

## 支出内容

市政報告書 未来山形2号 印刷代

二つ折り @50 × 200部 = 10,000円 +消費税

三つ折り @50 × 2,300部 = 115,000円 +消費税 計137,500円

【領収書添付】○重ならないよう添付してください。

○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

## 領 収 証

遠藤 吉久 様

令和5年11月27日

¥ 137,500-

但し 未来山形2号 印刷代 2500部 上記の金額正に領収いたしました。

印刷代として 22折 200部×50円 10,000円  
DM折 2300部×50円 115,000円

内消費税

現金

小切手

**TORAKO**

有限会社 虎弘印刷所

〒990-0054 山形市六日町 9-33

Tel:023-622-3344 Fax:023-622-3353

# 未来やまがた

2023(令和5)年  
9月定例市議会  
報告号

山形市落合町403  
TEL 641-2783  
FAX 641-2785

【発行責任者】 山形市旅籠町2-3-25 山形市議会内 【未来やまがた】 TEL 641-1212 内線 721

「街角さん」お手紙届いてますよ！  
皆様の「声」大切に大事にします！



山形市議会議員

えんどう 吉久

猛暑々の夏でした！

各地から紅葉の便りが届き、朝晩の冷え込みに、あの猛暑の連日の日々が遠い々昔のように感じられる頃となりました。

市民の皆様方におかれましては、ご健勝でお過ごしのことと存じます。

コロナは五類に移行し、日常が戻りつつあり、感染者こそ減ってはおりますが今なお感染で苦しんでおられる皆様がいっぱいいます。

加えて、今冬はインフルエンザの流行が大

変態念されております。

引き続き、ご自愛賜りお氣をつけてお過ごし頂きたいと存じます。

お手紙を

頂戴いたしました！

市民の方からお手紙を頂戴いたしました。

大変ありがたく拝読いたしました。

「公共交通」「くる

りんバス」に期待するとの内容でございました。

ご高齢の皆様方の「足」「利便」をいかに確保していくかが、大きな課題の一つです。

本市では公共交通網

を整備し、快適な日々を過ごして頂くために、各拠点病院など、

各公共施設間を結ぶ「くるりん」バスの整備をすすめています。

そのルートや廻り順など様々な観点から検討をすすめています。が、市民の皆様方の要望、お声が一番大事です。

渋滞解消・除排雪

体制について質問！

この九月議会で、橋に集中する渋滞解消策について、県と連携、協調し歩行者通路を新設したり、隅切りを施すなどの手立てを講じ

ることや除排雪体制の強化について質問、提言をいたしました。

また、拠点間を結ぶ道路新設についても提言、要望を続けています。

皆様方のお声を

お寄せください！

次代を担う子育て、教育環境の整備ももちろん大事です。

免許を返納し、病院に歩いていかなければならないような状況も大変です。

暮らしのなかで私がいけないことも多々あるかと存じます。

どうか、皆様方の要望、お声をお寄せください。

# 18歳までの「外来療養費無料化へ」条例を改正！

## DX化システム稼働・窓口改修費予算を可決！

### － 令和4年度各会計事業を検証し決算を認定！！ －

9月定例議会は10月5日から同26日までの22日間開催され、令和4年度の各会計事業と決算について審査し、また外来療養費を18歳まで無料化する条例の一部改正(令和6年4月1日から実施)、物価上昇に伴う「道の駅やまがた蔵王」の工事請負契約の変更、18歳までの外来医療費無料化に必要なシステム改修費、二〇〇万円、小中学校防犯対策施設整備費、小中学校FF暖房機交換費、通学路防犯灯整備費二億二千万円、福祉灯油購入費等給付事業一億四千七〇〇万円、(仮称)花小路公園実施設計委託料二千六〇〇万円、業務デジタル化に向けた新基幹システム構築運用業務等費二億二千九〇〇万円など総額一八億六〇〇万円の補正予算を認定、可決、さらに「高倉正則副市長」の再任に同意するとともに、「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を全会一致で議決し閉会しました。以下、主な内容について報告いたします。

医療  
経費

### 18歳まで無料化へ！



### 入院に加え外来療養費へも拡充

― 適用は令和6年4月1日から ―

「子育て」環境改善の一環として、これまで段階的に拡充されてきた医療経費の無料化について、令和6年4月1日から18歳までの外来療養費と指定訪問看護費についても適用されることとなりました。

これら、こども医療給付金制度は、福祉給

付金制度」の一つとして病院等で受けた保険診療に係る医療費の自己負担分を支給する制度です。

この制度は山形県の医療給付事業を活用しながら実施されていますが、所得制限や一部負担金を設けています。

本市では平成24年4月から一部負担金を撤

廃し、本年4月からは入院療養に係る支給対象者の範囲を18歳まで拡大してきました。

この度の制度の実施のため、「山形市福祉医療給付金支給条例」の一部改正を行うとともに、システム改修と医療証交付に要する経費一千二〇〇万円を補正したものです。

対象者は約六千人と見込んでいます。

なお、18歳までの子ども医療費の完全無料化を実施している中核市は、9月末現在で全

62市のうち10市となっています。

#### 「福祉医療給付金の年齢変更」

| 区 分          | 改正後              | 改正前           |
|--------------|------------------|---------------|
| 外来療養及び指定訪問看護 | 0歳～18歳           | 0歳～<br>中学校3年生 |
| 入院療養         | 0歳～18歳<br>(変更なし) | 0歳～18歳        |

(令和6年4月1日から適用し、同日以後に受けた外来療養に適用。)



「1/4～サービス向上が図られる市民課窓口!」

1/4

## 市民課窓口が変わります!

「行かない・書かない・迷わない」

—DX市役所への始まりへ—

《手続きがより簡便に》

1月からの基幹システム稼働に併せ市民サービスの向上を図る一環として、市民課窓口での手続き方法が変わり、カウンターも改修されます。

令和6年1月4日からの市民課での手続き

は、①受付番号順に直接窓口まで行き ②口頭で申請内容を職員に伝える ③職員が申し出内容の基本情報を入力する

このため申請書は「書かない」ことになります。

また、転出の際は転入先での手続きのみで完了するため「行かない」。

さらには、あらかじめ基本情報が入力された手続きごとの申請書が市民課で発行されるため、手続きに「迷わない」ことになります。

座って手続きできるローカウンターや待合椅子なども増設され、手続きが一步快適になると期待されます。

《今後もワンストップ

手続きを追求へ》

「子育て」「障がい福祉」関係などの手続きは、個人情報保護の課題もあるため、今のところワンストップとはいきませんが、更なる簡便さを追求していきます。

《所要経費を補正》

市民課事務を含め、約四十ある新基幹システムの構築運用事業、データ移行等業務委託料二億一千万円、カウンター改修費など八三六万円を補正可決しました。

構築運用委託料については、新たに六サービが増えたものの従来より三割減になっています。

DX化は今後益々すすめられますが、常にコストに見合ったサービス向上と成果が得られるよう確認していきます。

## 「児童生徒・教職員の健康を守る提言」を教育長に行う!

—災害級の酷暑・熱中症事案を受けて—

今夏、痛ましくも熱中症で尊い命が失われ、市内の中学校でも緊急搬送される事態となりました。

これらのことから、金沢教育長に対して9月4日に「未来やまがた」会派5人の総意として、

- ①学校で不測の事態が発生した場合の検証作業は、教育委員会と学校が一体となってすすめること。
- ②緊急事態発生の場合、校内、教育委員会、保護者等相互に即座に連絡がとれる体制を執ること。
- ③AEDの配置、使用体制の構築徹底。

などを中心として、全5項目について緊急提言を行ってきました。

## 新市民会館整備事業

「債務負担行為」の追加を可決!

—令和11年7月供用開始に向け事業者公募へ—



新市民会館整備事業

した。

について、期間を令和5年度から同25年度、限度額を一七二億七一百万円に物価変動による増減額を加えた額とする「債務負担行為」の追加補正を可決しま

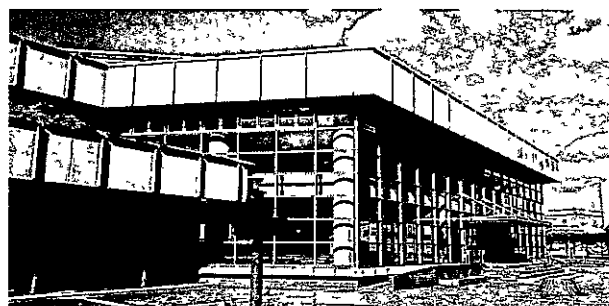
新市民会館は、旧県民会館跡地(七日町三丁目)の約三、二〇〇㎡に一、二〇〇席以上の大ホール、三〇〇人、四〇〇人収容の小ホールのほか、スタジ

市当局は、新市民会館の芸術責任者として配置する「クリエイティブディレクター」について、「年間を通して魅力的で効果的な催事を行うことを目的としている。来場者や出演者の満足度を向上させ、施設の利用者や

オ等の創造活動部門、フィルムライブラリー、交流ラウンジ等を整備する予定です。民間に設計・建設と15年の運営・維持管理を一括で委託する「DBO (Design・Build・Operate)」方式を採用し、市が直接整備運営する場合の財政負担に比べ、7・12%の縮減が期待されます。

今年11月に事業者公募を行い、令和6年6月に優先交渉権者の決定、令和6年10月から令和10年12月まで設計・建設期間で令和12年7月に供用開始予定です。

関係人口の増加を図るとともに、地域住民や



「現在の市民会館」

企業、文翔館などの周辺施設との積極的な連携により、観光やまちづくり、国際交流などの分野との有機的な連携を推進しながら、まちの回遊性の向上につながるものが狙いである。」としています。

文化創造都市にふさわしい、多様な立場の人々が相互に認め合い協力しながら新しい表現を創出する場所となるよう、今後とも注視してまいります。

## 「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を全会一致で議決！

広島市・長崎市両市議会議長から意見書提出の依頼があり、議会運営委員会で議論した結果、全会一致で提出することとし、議会案として最終日に議決し直ちに意見書を衆参両議長、内閣総理大臣、外務大臣に提出しました。

唯一の戦争被爆国として、核保有国と非核保有国の橋渡しに努め、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たす必要がある。として、

1. 核兵器禁止条約を早期に署名、批准すること。第2回締約国会議にオブザーバー参加すること。
2. 核兵器禁止条約に署名・批准していない国に対し署名・批准を要請すること。を要望するものとなっています。

## 山形五堰

### 世界かんがい施設遺産登録

山形市街地を流れる山形五堰が「世界かんがい施設遺産登録」されました。

建設から一〇〇年以上経過している施設で、技術的、歴史的価値があり、都市と拠点の発展に寄与し

てきたものなどの要件があります。

五堰は建設から四〇〇年、総延長一一五kmで生活、農業用水の確保のため当時の山形城主鳥居忠政によって築造され、これらの要件を満たしていました。

今後は世界遺産に恥じない施設と景観の維持、関係者の理解のもとに満々と流れる水量の確保が課題となります。



「世界遺産登録の山形五堰！（画像を加工しています。）」

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|                                                                     |                                     |       |                             |   |   |    |   |   |   |
|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|-----------------------------|---|---|----|---|---|---|
| 研究研修費                                                               | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和5年 12月 1日 支出              |   |   |    |   |   |   |
| 調査旅費                                                                | <input type="checkbox"/>            |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| 広報広聴費                                                               | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                           | 1 | 5 | 8, | 3 | 5 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                            | <input type="checkbox"/>            |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| 資料作成費                                                               | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 東京都千代田区霞ヶ関1-3-2<br>日本郵便株式会社 |   |   |    |   |   |   |
| 資料購入費                                                               | <input type="checkbox"/>            |       | 流通センター内郵便局 扱                |   |   |    |   |   |   |
| 人件費                                                                 | <input type="checkbox"/>            |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| 事務所費                                                                | <input type="checkbox"/>            |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| 通信・交通費                                                              | <input type="checkbox"/>            |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| <p>支出内容</p> <p>市政報告書郵送代 市政報告書 未来山形 NO.2 2,099通の送付代<br/>158,353円</p> |                                     |       |                             |   |   |    |   |   |   |
| <p>【領収書添付】○重ならないよう添付してください。<br/>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>   |                                     |       |                             |   |   |    |   |   |   |

# 領収書

遠藤 吉久

様

[別納引受]

区内特別基 (定)

@73 1,633通 ¥119,209

小 計 ¥119,209

第一種定形

@84 466通 ¥39,144

小 計 ¥39,144

郵便物引受合計通数 2,099通

課税計(10%) ¥158,353

(内消費税等(10%) ¥14,395)

非課税計 ¥0

△計  
合計 ¥158,353

お預り金額 ¥160,353

おつり ¥2,000

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社

東京都千代田区大手町2-3-1

登録番号 T1010001112577

取扱日時: 2023年12月 1日 11:13

発行No. 231201A9445 端N70箱01

連絡先: 山形流通センター内郵便

局

TEL: 023-641-9364

済

# 未来やまがた

2023(令和5)年  
9月定例市議会  
報告号

山形市落合町403  
TEL 641-2783  
FAX 641-2785

【発行責任者】 山形市旅籠町2-3-25 山形市議会内 【未来やまがた】 TEL 641-1212 内線 721

「街角さん」お手紙届いてますよ！

皆様の「声」大切に大事にします！



山形市議会議員

えんどう 吉久

「猛暑々の夏でした！」

各地から紅葉の便りが届き、朝晩の冷え込みに、あの猛暑の連日の日々が遠い々昔のよう感じられる頃となりました。

市民の皆様方におかれましては、ご健勝でお過ごしのことと存じます。

コロナは五類に移行し、日常が戻りつつあり、感染者こそ減ってはおりますが今なお感染で苦しんでおられる皆様がいらっしゃいます。

加えて、今冬はインフルエンザの流行が大

変態念されております。

引き続き、ご自愛賜りお氣をつけてお過ごし頂きたいと存じます。

お手紙を

頂戴いたしました！

市民の方からお手紙を頂戴いたしました。

大変ありがたく拝読いたしました。

「公共交通」「くるりんバス」に期待するとの内容でございました。

ご高齢の皆様方の「足」「利便」をいかに確保していくかが、大きな課題の一つです。

本市では公共交通網

を整備し、快適な日々を過ごして頂くために、各拠点病院など、各公共施設間を結ぶ

「くるりん」バスの整備をすすめています。

そのルートや廻り順など様々な観点から検討をすすめています。が、市民の皆様方の要望、お声が一番大事です。

渋滞解消・除排雪

体制について質問！

この九月議会で、橋に集中する渋滞解消策について、県と連携、協調し歩行者通路を新設したり、隅切りを施すなどの手立てを講じ

ることや除排雪体制の強化について質問、提言をいたしました。

また、拠点間を結ぶ道路新設についても提言、要望を続けています。

皆様方のお声を

お寄せください！

次代を担う子育て、教育環境の整備ももちろん大事です。

免許を返納し、病院に歩いていかなければならないような状況も大変です。

暮らしのなかで私気がづかない、分からないことも多々あるかと存じます。

どうか、皆様方の要望、お声をお寄せください。

# 18歳までの「外来療養費無料化へ」条例を改正！

## DX化システム稼働・窓口改修費予算を可決！

### － 令和4年度各会計事業を検証し決算を認定！！ －

医療  
経費

18歳まで無料化へ！



入院に加え外来療養費へも拡充

ー 適用は令和6年4月1日から ー

「子育て」環境改善の一環として、これまで段階的に拡充されてきた医療経費の無料化について、令和6年4月1日から18歳までの外来療養費と指定訪問看護費についても適用されることとなりました。

これら、こども医療給付金制度は、福祉給

付金制度」の一つとして病院等で受けた保険診療に係る医療費の自己負担分を支給する制度です。

この制度は山形県の医療給付事業を活用しながら実施されていますが、所得制限や一部負担金を設けています。

本市では平成24年4月から一部負担金を撤

廃し、本年4月からは入院療養に係る支給対象者の範囲を18歳まで拡大してきました。

この度の制度の実施のため、「山形市福祉医療給付金支給条例」の一部改正を行うとともに、システム改修と医療証交付に要する経費一千二〇〇万円を補正したものです。

対象者は約六千人と見込んでいます。

なお、18歳までの子ども医療費の完全無料化を実施している中核市は、9月末現在で全

9月定例議会は10月5日から同26日までの22日間開催され、令和4年度の各会計事業と決算について審査し、また外来療養費を18歳まで無料化する条例の一部改正(令和6年4月1日から実施)、物価上昇に伴う「道の駅やまがた蔵王」の工事請負契約の変更、18歳までの外来医療費無料化に必要なシステム改修費二、二〇〇万円、小中学校防犯対策施設整備費、小中学校FF暖房機交換費、通学路防犯灯整備費二億二千万円、福祉灯油購入費等給付事業一億四千七〇〇万円、(仮称)花小路公園実施設計委託料二千六〇〇万円、業務デジタル化に向けた新基幹システム構築運用業務等費二億二千九〇〇万円など総額二八億六〇〇万円の補正予算を認定、可決、さらに「高倉正則副市長」の再任に同意するとともに、「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を全会一致で議決し閉会しました。以下、主な内容についてご報告いたします。

62市のうち10市となっています。

「福祉医療給付金の年齢変更」

| 区 分          | 改正後              | 改正前           |
|--------------|------------------|---------------|
| 外来療養及び指定訪問看護 | 0歳～18歳           | 0歳～<br>中学校3年生 |
| 入院療養         | 0歳～18歳<br>(変更なし) | 0歳～18歳        |

(令和6年4月1日から適用し、同日以後に受けた外来療養に適用。)



「1/4～サービス向上が図られる市民課窓口!」

1/4

## 市民課窓口が変わります!

「行かない・書かない・迷わない」

—DX市役所への始まりへ—

《手続きがより簡便に》

1月からの基幹システムの稼働に併せ市民サービスの向上を図る一環として、市民課窓口での手続き方法が変わり、カウンターも改修されます。

令和6年1月4日からの市民課での手続き

は、①受付番号順に直接窓口まで行き ②口頭で申請内容を職員に伝える ③職員が申し出内容の基本情報を入力する

このため申請書は「書かない」こととなります。

また、転出の際は転入先での手続きのみで完了するため「行かない」。

さらには、あらかじめ基本情報が入力された手続きごとの申請書が市民課で発行されるため、手続きに「迷わない」こととなります。

座って手続きできるローカウンターや待合椅子なども増設され、手続きが一步快適になると期待されます。

《今後もワンストップ

手続きを追求へ》

「子育て」「障がい福祉」関係などの手続きは、個人情報保護の課題もあるため、今のところワンストップとはいきませんが、更なる簡便さを追求していきます。

《所要経費を補正》

市民課事務を含め、約四十ある新基幹システムの構築運用事業、データ移行等業務委託料二億一千万円、カウンター改修費など八三六万円を補正可決しました。

構築運用委託料については、新たに六サービが増えたものの従来より三割減になっています。

DX化は今後益々すすめられますが、常にコストに見合ったサービス向上と成果が得られるよう確認していきます。

## 「児童生徒・教職員の健康を守る提言」を教育長に行う!

—災害級の酷暑・熱中症事案を受けて—

今夏、痛ましくも熱中症で尊い命が失われ、市内の中学校でも緊急搬送される事態となりました。

これらのことから、金沢教育長に対して9月4日に「未来やまがた」会派5人の総意として、

- ①学校で不測の事態が発生した場合の検証作業は、教育委員会と学校が一体となってすすめること。
- ②緊急事態発生の場合、校内、教育委員会、保護者等相互に即座に連絡がとれる体制を執ること。
- ③AEDの配置、使用体制の構築徹底。

などを中心として、全5項目について緊急提言を行いました。

## 新市民会館整備事業

「債務負担行為」の追加を可決!

—令和11年7月供用開始に向け事業者公募へ—

新市民会館整備事業

した。

について、期間を令和5年度から同25年度、限度額を一七二億七千百万円に物価変動による増減額を加えた額とする「債務負担行為」の追加補正を可決しま

新市民会館は、旧県民会館跡地へ七日町三丁目)の約三、二〇〇mに一、二〇〇席以上の大ホール、三〇〇人、四〇〇人収容の小ホールのほか、スタジ



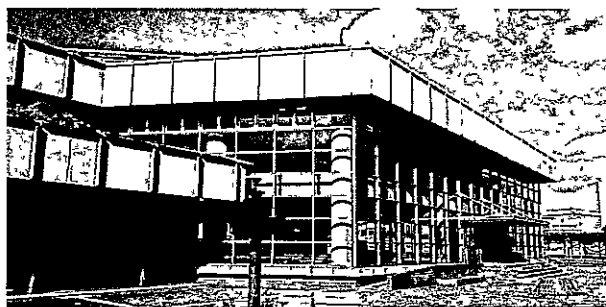
才等の創造活動部門、フィルムライブラリー、交流ラウンジ等を整備する予定です。

民間に設計・建設と15年の運営・維持管理を一括で委託する「D B O (Design・Build・Operate)」方式を採用し、市が直接整備運営する場合の財政負担に比べ、7・12%の縮減が期待されます。

今年11月に事業者公募を行い、令和6年6月に優先交渉権者の決定、令和6年10月から令和10年12月まで設計・建設期間で令和12年7月に供用開始予定です。

市当局は、新市民会館の芸術責任者として配置する「クリエイティブディレクター」について、「年間を通して魅力的で効果的な催事を行うことを目的としている。来場者や出演者の満足度を向上させ、施設の利用者や

関係人口の増加を図るとともに、地域住民や



「現在の市民会館」

企業、文翔館などの周辺施設との積極的な連携により、観光やまちづくり、国際交流などの分野との有機的な連携を推進しながら、まちの回遊性の向上につながるものが狙いである。」としています。

文化創造都市にふさわしい、多様な立場の人々が相互に認め合い協力しながら新しい表現を創出する場所となるよう、今後とも注視してまいります。

## 「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を全会一致で議決！

広島市・長崎市両市議会議長から意見書提出の依頼があり、議会運営委員会で議論した結果、全会一致で提出することとし、議会案として最終日に議決し直ちに意見書を衆参両議長、内閣総理大臣、外務大臣に提出しました。

唯一の戦争被爆国として、核保有国と非核保有国の橋渡しに努め、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たす必要がある。として、

1. 核兵器禁止条約を早期に署名、批准すること。第2回締約国会議にオブザーバー参加すること。
2. 核兵器禁止条約に署名・批准していない国に対し署名・批准を要請すること。を要望するものとなっています。

## 山形五堰

### 世界かんがい施設遺産登録

山形市街地を流れる山形五堰が「世界かんがい施設遺産登録」されました。

建設から一〇〇年以上経過している施設で、技術的、歴史的価値があり、都市と拠点の発展に寄与してきたものなどの要件があります。

五堰は建設から四〇〇年、総延長一一五kmで生活、農業用水の確保のため当時の山形城主鳥居忠政によって築造され、これらの要件を満たしていました。



「世界遺産登録の山形五堰！（画像を加工しています。）」

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|                                                         |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |
|---------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|--------------------------|---|----|---|---|---|---|
| 研究研修費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 12月 25日 支出         |   |    |   |   |   |   |
| 調査旅費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 広報広聴費                                                   | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                        | 9 | 9, | 0 | 0 | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 資料作成費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市六日町9-33<br>有限会社 虎弘印刷所 |   |    |   |   |   |   |
| 資料購入費                                                   | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 人件費                                                     | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 事務所費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 通信・交通費                                                  | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |   |
| 支出内容<br>市政報告書 未来山形3号 印刷代<br>@36 × 2,500部 = 90,000円 +消費税 |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |   |

## 領収証

No. 2869

令和 5年 12月 25日

遠藤 吉久 様

金額

¥99,000-

内 消費税等

¥9,000-

現金

小切手

但し、 未来やまがたNo.3 印刷代

内訳 @36×2,500枚 2つ折り300枚 DM折2,200枚

上記の通り正に領収致しました。



TORAKO

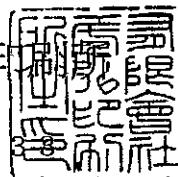
有限会社 虎弘印刷

990-0054

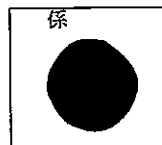
山形県山形市六日町9-33

TEL:023-622-3344

FAX:023-622-3353



係



済

# 未来やまがた

第 3 号  
2023 (令和5) 年  
12 月定例市議会  
報告 号

山形市落合町 403  
TEL 641-2783  
FAX 641-2785

【発行責任者】 山形市旅電町 2-3-25 山形市議会内 ・「未来やまがた」 〒981-6411 12/12 内線 721

「日常を取り戻す」希望の年へ！  
皆様のご多幸をお祈りいたします！



山形市議会議員

えんどう 吉久

ごあいさつ

市民の皆様方におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。

昨年は大変お世話様になりました。ありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は長く苦しんできた「新型コロナウイルス感染症」が5類へ位置づけられ、少しずつ以前のような日常を取り戻してきた年でした。

しかし、ウクライナ侵攻に端を発した燃料、原材料の高騰は続

き、生活必需品などの値上がりが見られ、顕著となりました。

また、ウクライナ、ガザ地区での戦闘は続き、子どもたちを含む多くの人命が失われています。人類の脅威であった「コロナ感染症」から脱却できつつある一方で、人間同士が命を奪い合うという矛盾した行為を行っています。

徹底的に話し合い、一日も早く平和な世界、日常が訪れることを願ってやみません。

太い市政との

パイプ役に徹します

山形市政において

は、市民目線、持続可能な社会、公共交通網の充実などを掲げた佐藤市政の3期目がスタートしました。

早速、9月議会の一一般質問でこれらの政策、考え方に即した具体的な施策の実現について、多岐にわたった質問をして参りました。

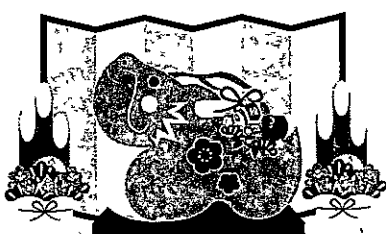
保健所体制の充実、一連の酷暑対策、徹底的な除排雪体制、交通渋滞の解消策、河川の支障木の伐採、保育所体制などです。

引き続きあらゆる機会を通じパイプ役として取り組んで参ります。

希望の明るい年へ

結びに、本年が市民の皆様方、一人ひとりがご健康で充実した日々になりますこと、飛躍の年になりますことを心からご祈念申し上げます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



# 七日町賑わい創出拠点整備方針を策定！ AI による「ひきこもり生活者」相談体制を構築！

## ー デフレ脱却関連経費など58億1千万円を補正 !! ー

12月定例議会は11月30日から12月18日までの19日間開催され、健康保持増進などの経費96百万円、中学校体育館への可搬式冷房機導入経費28百万円、ひきこもり生活者支援事業経費を含む地域共生社会実現のための経費4億99百万円、道路除排雪委託料などの都市の活動を支える基盤経費2億14百万円、指定管理施設に係る債務負担行為(後欄に□メモ)の設定、さらにはデフレ脱却のための総合経済対策経費として20億31百万円を補正、設定することともに、山寺芭蕉記念館をはじめとする27施設の指定管理者の指定、農業集落排水事業の公会計移行に伴う条例の設定、新年度から文化及びスポーツの振興に関する部を新設する条例の一部改正をそれぞれ可決、決定するなどとともに固定資産評価委員の人事案件に同意し閉会しました。

以下、その主な内容をご報告いたします。

### 歩くほど幸せになるまち・七日町へ

#### 済生館の建替え先行も

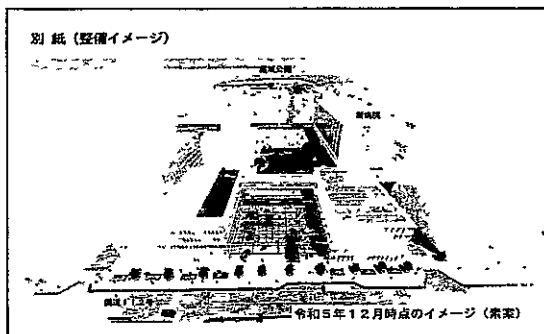
ー 引き続き旧大沼を含む一体整備を検討ー

旧大沼を含むエリア  
一帯を中心市街地活性化を牽引するエリアとするため、基本方針を策定しました。

周辺エリアにおける  
定住人口・関係人口・  
交流人口の拡大や滞在  
時間の増加に向け、公  
民連携による利活用推  
進に資することが目的  
です。

歩行者通行量は、長  
期的に減少傾向が見受  
けられ、滞在時間も1  
時間未満2時間未満の  
合計で57%と大きな割  
合を占めており、短い  
状況となっています。

加えて、休憩できる  
屋内施設がないこと、  
ベンチなどの休憩場所  
がないこと、日陰がな  
いことなどが歩行環境



の問題としてあげられ  
ています。

一方で医療をはじめ  
として様々な都市機能  
が蓄積していることや

七日町周辺は人口が増  
加が堅調なエリアと  
なっています。

これらの課題や強み  
を踏まえ、整備方針を  
三点設定したもので  
す。

方針1「住みやすい  
まち」

商業やビジネス、交  
通など多様な機能を集  
積し、コンパクトで住  
みやすいまちづくりを  
すすめていく。

方針2「健やかに暮  
らせるまち」

医療・福祉・健康に  
関する機能を充実し、

自律的に健康づくりに  
取り組むことができ、  
健やかで安心して暮ら  
せるまちづくりをすす  
めていく。

方針3「居心地のよ  
いまち」

まちの回遊性を生む  
魅力ある空間の整備、  
人が滞在する拠点とし  
ての機能強化を図り、  
居心地のよいまちづく  
りをすすめていく。

これら3つの方針に  
沿って、旧大沼周辺エ  
リア一体の開発をすす  
めランドデザインに  
掲げる「歩くほど幸せ  
になるまち」の実現に  
向け取り組んでいくこ  
ととしました。

歩行者空間や広場整  
備による回遊性の向  
上、緑の配置等による  
快適性の向上などが求  
められていることがか  
ら、雨や雪にも対応  
し、様々なイベントに  
も活用できる屋根付き  
広場を中央に配置する  
とともに、国道112

号から西側への歩行者  
動線を確保します。  
済生館の建設と区分  
して検討をすすめ、提  
供すべき機能や人の動

## 安心な市民生活のために 24h AIによる「ひきこもり」 などの相談体制を構築!

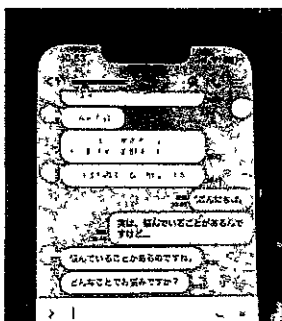
— 運用開始・取り組みは今夏6月頃に! —

線の確保、景観面の調  
整、街区構成など一体  
的なまちづくりを行う  
べく、引き続き検討・調  
整をすすめていきます。

開発・構築は今夏6月  
頃の運用開始をするこ  
ととなりました。

山形市は国の「地方  
版孤独・孤立支援官民  
連携プラットフォーム  
取組団体」に採択され  
ていたことから、優先  
課題や社会資源の把握  
のためにウェブアン  
ケートを実施し、これ  
まで令和5年2月に試  
行的事業としてLINE  
Eを活用し相談を受け  
付ける「つながりより  
よいチャット」を12日  
間実施してきました。

その中で深刻な相談



「LINEによる相談イメージ」

### 一口メモ

「ひきこもり」とは?  
事業が完了するまで、相談員  
が対応します。  
2月議会では272票の賛成で、第2小  
区政執行委員 ひとこもり、まちづくり  
部、「ひきこもり」対策として、  
ひきこもりの相談窓口として、  
会館内に設置するとともに、  
し、そのための整備等も、  
市民生活、子育て支援、  
ひきこもりにも関係している。

や緊急を要する相談よ  
りも、悩みを傾聴され  
ることと最終するケー  
スが多かったことが分  
かりました。

このため、24時間対  
応可能な傾聴型のAI  
システムを開発するこ  
とになったものです。

今後の運用を通じ、  
AIと相談員の役割  
や、他機関との連携方

法や高齢者、児童、生  
徒などLINEが利用  
できない方への相談支  
援体制が課題となっ  
てくることから、誰もが  
孤独・孤立することな  
く気軽に相談でき、必  
用な支援につながる包  
括的な体制構築に向け  
て、引き続き状況の把  
握と意見提言、具申に  
努めていきます。

## 総合交通戦略案示される！

### 「車に頼らず誰もが

### 快適に移動できる環境へ」

計画期間を令和6年度から10年間とする「山形市総合交通戦略（案）」が示されました。

人口減少や過度な自家用車による移動の実態があるなか、高齢者の増加が見込まれることから、公共交通の利便性向上により、自家用車に頼らずとも日常生活を送ることができるようまちづくりが求められています。

このため、公共交通と徒歩、自転車等の各種交通手段の利便性向上に向けた取組を政策パッケージとしてまとめ、「自家用車に頼らなくても誰もが快適に移動できる環境」をニーズに応じながら構築していくため、この



「交通結節点整備が待たれるイオン山形南付近」

計画を策定するものです。

山形市では令和3年3月に地域公共交通計画を策定しています。このたびの総合交通戦略は、公共交通を含めた複合的な交通施設についてのハード＋ソフト面における施策を示した計画となっています。

具体的には「健康・医療」「産業・経済」「環境」「地域社会」「文化」「広域連携」の六つの視点で課題を整理し、戦略目標を設定します。

数値目標は歩行者通行量（休日）、公共交通の利用者数、中心市街地におけるバス待ち環境の整備件数、交通結節点の新設及び改善数の四指標を設定する予定です。

戦略達成に向けた施策は、交通結節点の整備や新駅の検討、ウォーカブルな街づくりの推進などのハード

## 農業集落排水事業会計が

### 「公会計」に移行へ

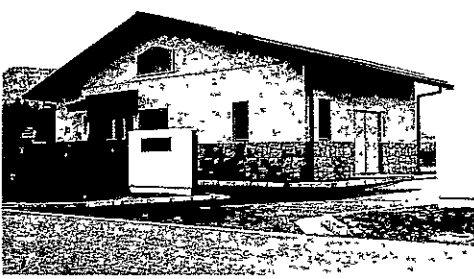
― 持続できる体制の整備を要請 ―

本市には平成2年4月から供用開始した

「宝沢地区」をはじめとして、八つの農業集

落排水施設があります。が、供用開始から20年が経過し、利用者の減や施設の老朽化が大きな課題となってきました。

また、総務省から地方公営企業法に基づく会計とするよう要請を受けていたことから、



「平成12年3月施工 漆房処理施設」

公会計とする条例を設け、置いたものです。

利用者が減っていく

なかで、施設、事業をどう維持、継続していくのか、一般公共下水道との均衡などについて質疑をしてきました。

当局からは、財務諸表に基づき経営状況などを的確に把握し、計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んでいくとの答弁がありました。

一般公共下水道との関係にもらみつ、利用者が不便、不利益を受けることのないように強く要請してきました。

# 政務活動費支出報告書

支出番号No..

|                                                         |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |
|---------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|--------------------------|---|----|---|---|---|
| 研究研修費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 12月 25日 支出         |   |    |   |   |   |
| 調査旅費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 広報広聴費                                                   | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                        | 9 | 7, | 3 | 5 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 資料作成費                                                   | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市六日町9-33<br>有限会社 虎弘印刷所 |   |    |   |   |   |
| 資料購入費                                                   | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 人件費                                                     | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 事務所費                                                    | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 通信・交通費                                                  | <input type="checkbox"/>            |       |                          |   |    |   |   |   |
| 支出内容<br>市政報告書 郵送用封筒 印刷代<br>@17.7×5,000 枚 = 88,500円 +消費税 |                                     |       |                          |   |    |   |   |   |

No. 2863

## 領収証

令和 5年 12月 25日

遠藤 吉久 様

金額

¥97,350-

内 消費税等

¥8,850-

現金

小切手

但し、 市政報告郵送用封筒代

内訳 @17.7×5,000枚 88,500円+税8,850円

上記の通り正に領収致しました。



TORAKO

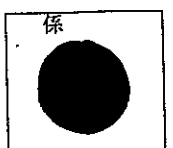
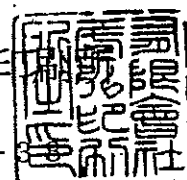
有限会社 虎弘印刷

990-0054

山形県山形市六日町9-33

TEL:023-622-3344

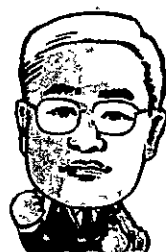
FAX:023-622-3353





郵便区内特別

市政報告書等在中



市政につなぐ  
確かなパイプ役！

山形市議会議員

よし ひさ

**えんどう吉久**

山形市落合町 403 〒990-0075

電話 (023) 641-2783

FAX (023) 641-2785

# 政務活動費支出報告書

支出番号No.

|          |                                     |       |                        |   |    |   |    |   |   |
|----------|-------------------------------------|-------|------------------------|---|----|---|----|---|---|
| 研究研修費    | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和 5年 12月 28日 支出       |   |    |   |    |   |   |
| 調査旅費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |
| 広報広聴費    | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥                      | 8 | 5, | 8 | 0. | 0 | 円 |
| 要請・陳情活動費 | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |
| 資料作成費    | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 山形市銅町1-1-5<br>中央印刷株式会社 |   |    |   |    |   |   |
| 資料購入費    | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |
| 人件費      | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |
| 事務所費     | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |
| 通信・交通費   | <input type="checkbox"/>            |       |                        |   |    |   |    |   |   |

支出内容  
市政報告書No.69 印刷代  
@31.2 × 2,500部 = 78,000円 + 消費税

【領収書添付】○重ならないよう添付してください。

領 収 証

№ 36093

還藤 吉久 様

2023 年 12 月 28 日

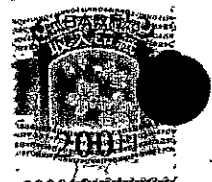
|     |   |   |   |   |   |   |   |      |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|------|
| 金 額 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円    |
|     |   |   |   | ¥ | 8 | 5 | 8 | 00 - |

|      |        |   |
|------|--------|---|
| 内品代金 | 78,000 | 円 |
| 消費税額 | 7,800  | 円 |

現金 10%  
小切手  
手形  
振込  
相殺

但し市政報告書No.69 2,500部 @31.2  
印刷代として  
上記の金額正に領収致しました

中央印刷株式会社  
〒990-0051 山形市銅町1-1-5  
TEL 023-7631-5533(F)



取扱者印

登録番号: T1390001001222

済

まっすぐに ひたむきに! No.69

12月議会特集号

# えんどう <sup>よし ひさ</sup> 吉久市政報告

発行責任者 遠藤吉久 山形市落合町403番地 電話641-2783 FAX641-2785

H P <http://www.endo-yoshihisa.jp> E-mail [y-endo@endo-yoshihisa.jp](mailto:y-endo@endo-yoshihisa.jp)

## 日常を回復して 力強く歩む年に!

### ■ ごあいさつ

市民の皆様方におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。

昨年は大変お世話様になりましてありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は長く苦しんできた「新型コロナウイルス感染症」が5類へ位置づけられ、少しずつ以前のような日常を取り戻してきた年でした。

しかし、ウクライナ侵攻に端を発した燃料、材料の高騰は続き、生活必需品などの値上がりが顕著となりました。

また、ウクライナ、ガザ地区での戦闘は続き、子どもたちを含む多くの人命が失われています。

徹底的に話し合い、一日も早く平和な世界、日常が訪れることを願ってやみません。



### ■ 太い市政とのパイプ役に

山形市政においては、市民目線、持続可能な社会、公共交通網の充実などを掲げた佐藤市政の3期目がスタートしました。

早速、9月議会の一般質問でこれらの政策、考え方に即した具体的な施策の実現について、多岐にわたった質問をして参りました。

保健所体制の充実、一連の酷暑対策、徹底的な除排雪体制、交通渋滞の解消策、河川の支障木の伐採、保育所体制などです。

引き続きあらゆる機会を通じ太いパイプ役として取り組んで参ります。

### ■ 力強い希望の年に

結びに、本年が市民の皆様方、一人ひとりがご健康で充実した日々になりますこと、飛躍の年になりますことを心からご祈念申し上げます。



# 七日町賑わい創出拠点整備方針を策定！

## AI「ひきこもり生活者」相談体制を構築！ 「デフレ脱却関連経費など58億円を補正」

12月定例議会は11月30日から12月18日までの19日間開催され、健康保持増進などの経費96百万円、中学校体育館への可搬式冷房機導入経費28百万円、ひきこもり生活者支援事業経費を含む地域共生社会実現のための経費4億99百万円、道路除排雪委託料などの都市の活動を支える基盤経費2億14百万円、指定管理施設に係る債務負担行為（後欄に一口メモ）の設定、さらにはプレミアム付き商品券の発売を含むデフレ脱却のための総合経済対策経費として20億31百万円を補正、設定するとともに、山寺芭蕉記念館をはじめとする27施設の指定管理者の指定、農業集落排水事業の公会計移行に伴う条例の設定、新年度から文化及びスポーツの振興に関する部を新設する条例の一部改正、さらには医療、介護従事者の処遇改善を求める請願をそれぞれ可決、決定、採択するとともに固定資産評価委員の人事案件に同意し閉会しました。

以下、その主な内容をご報告いたします。

歩ほど幸せになるまち  
七日町へ

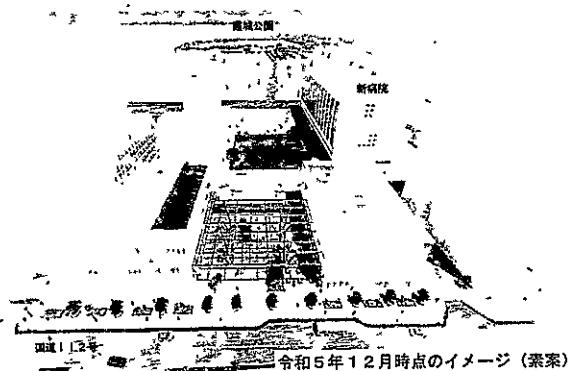
### — 済生館建替えを先行も

### 引続き旧大沼エリアを一体開発へ —

旧大沼を含むエリア一帯を中心市街地活性化を牽引するエリアとするため、基本方針を策定しました。

周辺エリアにおける定住人口・関係人口・交流人口の拡大や滞在時間の増加に向け、公民連携による利活用推進に資することが目的です。

別紙（整備イメージ）



大沼跡地

歩行者通行量は、長期的に減少傾向が見受けられ、滞在時間も1時間未満2時間未満の合計で57%と大きな割合を占めており、短い状況となっています。

加えて、休憩できる屋内施設がないこと、ベンチなどの休憩場所がないこと、日陰がないことなどが歩行環境の問題としてあげられています。

一方で医療をはじめとして様々な都市機能が集積していることや七日町周辺は人口が増加が堅調なエリアとなっています。

これらの課題や強みを踏まえ、整備方針を3点設定したものです。

#### 方針1「住みやすいまち」

商業やビジネス、交通など多様な機能を集積し、コンパクトで住みやすいまちづくりをすすめていく。

#### 方針2「健やかに暮らせるまち」

医療・福祉・健康に関する機能を充実し、自律的に健康づくりに取り組むことができ、健やかで安心して暮らせるまちづくりをすすめていく。

#### 方針3「居心地のよいまち」

まちの回遊性を生む魅力ある空間の整備、人が滞在する拠点としての機能強化を図り、居心地のよいまちづくりをすすめていく。

これら三つの方針に沿って、旧大沼周辺エリア一体の開発をすすめグランドデザインに掲げる「歩くほど幸せになるまち」の実現に向け取り組んでいくこととしました。

歩行者空間や広場整備による回遊性の向上、緑の配置等による快適性の向上などが求められていることから、雨や雪にも対応し、様々なイベントにも活用できる屋根付き広場を中央に配置するとともに、国道112号から西側への歩行者動線を確保します。

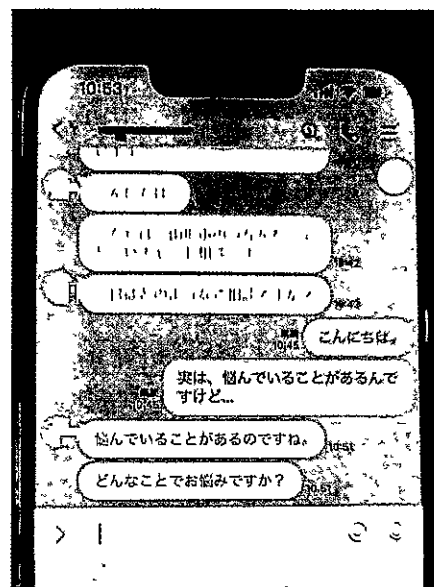
済生館の建設と区分して検討をすすめ、提供すべき機能や人の動線の確保、景観面の調和、街区構成など一体的なまちづくりを行うべく、引き続き検討・調整をすすめていきます。

## 「ひきこもり」などの 相談体制を構築!

—AI・専門職・24h対応—

社会構造の変化に伴う孤独・孤立問題が懸念されるなか、ひきこもりの方などに対する

相談体制を強化するため、専門職を配置しAIによるチャットを通して相談者の悩みなどに回答するシステムを開発・構築し今夏6月頃の運用開始をすることとなりました。



ラインによる相談イメージ

山形市は国の「地方版孤独・孤立支援官民連携プラットフォーム取組団体」に採択されていたことから、優先課題や社会資源の把握のためにウェブアンケートを実施し、これまで令和5年2月に試行的事業としてLINEを活用し相談を受け付ける「つながりよりそいチャット」を12日間実施してきました。

その中で深刻な相談や緊急を要する相談よりも、悩みを傾聴されることで終結するケースが多かったことが分かりました。

このため、24時間対応可能な傾聴型のAIシステムを開発することになったものです。

## 「総合交通戦略案」が 示される!

—快適に移動できる環境づくり—

計画期間を令和6年度から10年間とする「山形市交通戦略(案)」が示されました。

人口減少や過度な自家用車による移動の実態があるなか、高齢者の増加が見込まれ

ることから、公共交通の利便性向上により、自家用車に頼らずとも日常生活を送ることができるまちづくりが求められています。

このため、公共交通と徒歩、自転車等の各種交通手段の利便性向上に向けた取組を政策パッケージとしてまとめ、「自家用車に頼らなくても誰もが快適に移動できる環境」をニーズに応じながら構築していくため、この計画を策定するものです。

山形市では令和3年3月に地域公共交通計画を策定していますが、このたびの総合交通戦略は、公共交通を含めた複合的な交通施設についてのハードとソフト面における施策を示した計画となっています。

具体的には「健康・医療」「産業・経済」「環境」「地域社会」「文化」「広域連携」の六つの視点で課題を整理し、戦略目標を設定します。

数値目標は歩行者通行量（休日）、公共交通の利用者数、中心市街地におけるバス待ち環境の整備件数、交通結節点の新設及び改善数の4指標を設定する予定です。

戦略達成に向けた施策は、交通結節点の整備や新駅の検討、ウォーカブルな街づくりの推進などのハード面、バス路線の経路・ダイ

ヤ等の見直し、南部や北部の循環バス導入、シェアサイクル推進などのソフト面、あわせて37項目とし、各関係者と一体となって事業を推進することとしています。



交通結節点としての整備が待たれるイオン南店

## 農業集落排水事業 会計が公会計へ

### 一持続できる体制整備を一

本市には平成2年4月から供用開始した「宝沢地区」をはじめとして、8つの農業集落排水施設がありますが、供用開始から20年が経過し、利用者の減や施設の老朽化が大きな課題となっていたことや総務省から地方公営企業法に基づく会計とするよう要請を受けていたことから、公会計とすることとなりました。

公会計移行によって、財務諸表に基づき経営状況などが的確に把握でき、計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んでいけるとの考え方です。

一般公共下水道との関係もにらみつつ、利用者が今後とも不便、不利益を受けることのないよう対策を講じていくよう強く要請してきました。

#### 一口メモ

### 「債務負担行為」とは？

事業や工事が複数年度にまたがる場合、「債務負担行為」を設定します。

12月議会では27施設の指定管理者指定、第7小学校体育館工事、ひきこもり生活者相談システム構築事業、図書館受変電設備工事などで設定しました。

これは会計が単年度原則主義をとっていることから会計を明確にするとともに翌年度以降も事業を継続し、予算を確実に確保するためのものです。

市長は翌年度以降もこれらに要する経費も見込んでおく必要があります。

政務活動費支出報告書

支出番号No.

|                                                                        |                                     |       |                 |   |   |    |   |   |   |
|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|-------|-----------------|---|---|----|---|---|---|
| 研究研修費                                                                  | <input type="checkbox"/>            | 支出年月日 | 令和6年 1月 17日 支出  |   |   |    |   |   |   |
| 調査旅費                                                                   | <input type="checkbox"/>            |       |                 |   |   |    |   |   |   |
| 広報広聴費                                                                  | <input checked="" type="checkbox"/> | 支出額   | ¥               | 1 | 2 | 0, | 4 | 9 | 円 |
| 要請・陳情活動費                                                               | <input type="checkbox"/>            |       |                 |   |   |    |   |   |   |
| 資料作成費                                                                  | <input type="checkbox"/>            | 支出先   | 東京都千代田区霞ヶ関1-3-2 |   |   |    |   |   |   |
| 資料購入費                                                                  | <input type="checkbox"/>            |       | 日本郵便株式会社        |   |   |    |   |   |   |
| 人件費                                                                    | <input type="checkbox"/>            |       | 流通センター内郵便局 扱    |   |   |    |   |   |   |
| 事務所費                                                                   | <input type="checkbox"/>            |       |                 |   |   |    |   |   |   |
| 通信・交通費                                                                 | <input type="checkbox"/>            |       |                 |   |   |    |   |   |   |
| 支出内容<br>市政報告書郵送代 市政報告書 未来山形 NO.3 2,076通の送付代<br>156,619円のうち 120,497円を計上 |                                     |       |                 |   |   |    |   |   |   |
| <p>【領収書添付】○重ならないよう添付してください。<br/>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>      |                                     |       |                 |   |   |    |   |   |   |

# 領収書

遠藤 吉久

様

|              |          |          |
|--------------|----------|----------|
| [別納引受]       |          |          |
| 区内特別基 (定)    |          |          |
| @73          | 1,615通   | ¥117,895 |
| -----        |          |          |
| 小 計          |          | ¥117,895 |
| -----        |          |          |
| 第一種定形        |          |          |
| @84          | 461通     | ¥38,724  |
| -----        |          |          |
| 小 計          |          | ¥38,724  |
| -----        |          |          |
| 郵便物引受合計通数    | 2,076通   |          |
| 課税計(10%)     | ¥156,619 |          |
| (内消費税等(10%)) | ¥14,238  |          |
| 非課税計         | ¥0       |          |
| -----        |          |          |
| △計           |          | ¥156,619 |
| 合計           |          | ¥156,619 |
| お預り金額        |          | ¥156,619 |

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
登録番号 T1010001112577  
取扱日時: 2024年 1月17日 14:50  
発行No. 240117A0976 端N70箱01  
連絡先: 山形流通センター内郵便  
局  
TEL: 023-641-9364

済

# 未来やまがた

第 3 号  
2023 (令和5) 年  
12 月定例市議会  
報 告 号

山形市落合町 403  
TEL 641-2783  
FAX 641-2785

【発行責任者】 山形市旅電町 2-3-25 山形市議会内 「未来やまがた」 TEL 641-1212 内線 721

「日常を取り戻す」希望の年へ！  
皆様のご多幸をお祈りいたします！



山形市議会議員

えんどう 吉久

ごあいさつ

市民の皆様方におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。

昨年は大変お世話様になりました。ありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は長く苦しんできた「新型コロナウイルス感染症」が5類へ位置づけられ、少しずつ以前のような日常を取り戻してきた年でした。

しかし、ウクライナ侵攻に端を発した燃料、原材料の高騰は続

き、生活必需品などの値上がりが目立ちました。

また、ウクライナ、ガザ地区での戦闘は続き、子どもたちを含む多くの人命が失われています。人類の脅威であった「コロナ感染症」から脱却できつつある一方で、人間同士が命を奪い合うという矛盾した行為を行っています。

徹底的に話し合い、一日も早く平和な世界、日常が訪れることを願ってやみません。

太い市政との

パイプ役に徹します

山形市政において

は、市民目線、持続可能な社会、公共交通網の充実などを掲げた佐藤市政の3期目がスタートしました。

早速、9月議会の一一般質問でこれらの政策、考え方に即した具体的な施策の実現について、多岐にわたった質問をして参りました。

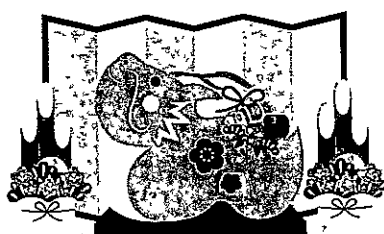
保健所体制の充実、一連の酷暑対策、徹底的な除排雪体制、交通渋滞の解消策、河川の支障木の伐採、保育所体制などです。

引き続きあらゆる機会を通じパイプ役として取り組んで参ります。

希望の明るい年へ

結びに、本年が市民の皆様方、一人ひとりがご健康で充実した日々になりますこと、飛躍の年になりますことを心からご祈念申し上げます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



# 七日町賑わい創出拠点整備方針を策定！

## AI による「ひきこもり生活者」相談体制を構築！

### ー デフレ脱却関連経費など58億1千万円を補正 !! ー

12月定例議会は11月30日から12月18日までの19日間開催され、健康保持増進などの経費96百万円、中学校体育館への可搬式冷房機導入経費28百万円、ひきこもり生活者支援事業経費を含む地域共生社会実現のための経費4億99百万円、道路除排雪委託料などの都市の活動を支える基盤経費2億14百万円、指定管理施設に係る債務負担行為(後欄に二〇メモ)の設定、さらにはデフレ脱却のための総合経済対策経費として20億31百万円を補正、設定するとともに、山寺芭蕉記念館をはじめとする27施設の指定管理者の指定、農業集落排水事業の公会計移行に伴う条例の設定、新年度から文化及びスポーツの振興に関する部を新設する条例の一部改正をそれぞれ可決、決定するなどとともに固定資産評価委員の人事案件に同意し閉会しました。

以下、その主な内容をご報告いたします。

### 歩くほど幸せになるまち・七日町へ

#### 済生館の建替え先行も

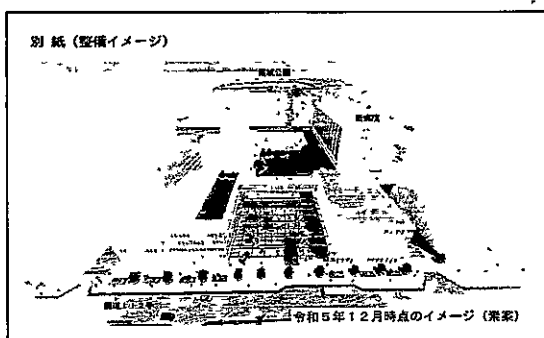
ー 引き続き旧大沼を含む二体整備を検討ー

旧大沼を含むエリア  
一帯を中心市街地活性化を牽引するエリアとするため、基本方針を策定しました。

周辺エリアにおける  
定住人口・関係人口・  
交流人口の拡大や滞在  
時間の増加に向け、公  
民連携による利活用推  
進に資することが目的  
です。

歩行者通行量は、長  
期的に減少傾向が見受  
けられ、滞在時間も1  
時間未満2時間未満の  
合計で57%と大きな割  
合を占めており、短い  
状況となっています。

加えて、休憩できる  
屋内施設がないこと、  
ベンチなどの休憩場所  
がないこと、日陰がな  
いことなどが歩行環境



の問題としてあげられ  
ています。

一方で医療をはじめ  
として様々な都市機能  
を累積していることや

七日町周辺は人口が増  
加が堅調なエリアと  
なっています。

これらの課題や強み  
を踏まえ、整備方針を  
三点設定したもので  
す。

方針1「住みやすい  
まち」

商業やビジネス、交  
通など多様な機能を集  
積し、コンパクトで住  
みやすいまちづくりを  
すすめていく。

方針2「健やかに暮  
らせるまち」

医療・福祉・健康に  
関する機能を充実し、

自律的に健康づくりに取り組むことができ、健やかで安心して暮らせるまちづくりをすすめていく。

方針3「居心地のよいまち」

まちの回遊性を生む魅力ある空間の整備、人が滞在する拠点としての機能強化を図り、居心地のよいまちづくりをすすめていく。

これら3つの方針に沿って、旧大沼周辺エリア一体の開発をすすめグランドデザインに掲げる「歩くほど幸せになるまち」の実現に向け取り組んでいくこととしました。

歩行者空間や広場整備による回遊性の向上、緑の配置等による快適性の向上などが求められていることから、雨や雪にも対応し、様々なイベントにも活用できる屋根付き広場を中央に配置するとともに、国道112

号から西側への歩行者動線を確保します。済生館の建設と区分して検討をすすめ、提供すべき機能や人の動

## 安心な市民生活のために 24h AIによる「ひきこもり」 などの相談体制を構築!

— 運用開始・取り組みは今夏6月頃に! —

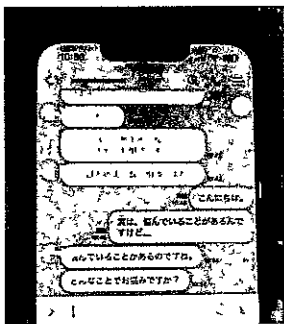
社会構造の変化に伴う孤独・孤立問題が懸念されるなか、ひきこもりの方などに対する相談体制を強化するため、専門職を配置しAIによるチャットを通して相談者の悩みなどに回答するシステムを

線の確保、景観面の調整、街区構成など一体的なまちづくりを行うべく、引き続き検討・調整をすすめていきます。

開発・構築し今夏6月頃の運用開始をすることとなりました。

山形市は国の「地方版孤独・孤立支援官民連携プラットフォーム取組団体」に採択されていたことから、優先課題や社会資源の把握のためにウェブアンケートを実施し、これまで令和5年2月に試行的事業としてLINE Eを活用し相談を受け付ける「つながりよりそいチャット」を12日間実施してきました。

その中で深刻な相談



「LINEによる相談イメージ」

### 一口メモ

「ひきこもり」とは？  
事業や仕事が休みにあがる場合、日常生活が困難になる状態を指します。  
12月議会では27人の市民が、第7の市政推進事業として、ひきこもりの支援策について議論しました。  
山形市は国の「地方版孤独・孤立支援官民連携プラットフォーム取組団体」に採択されていることから、優先課題や社会資源の把握のためにウェブアンケートを実施し、これまで令和5年2月に試行的事業としてLINE Eを活用し相談を受け付ける「つながりよりそいチャット」を12日間実施してきました。

や緊急を要する相談よりも、悩みを傾聴されることで終結するケースが多かったことが分かりました。

このため、24時間対応可能な傾聴型のAIシステムを開発することになったのです。今後の運用を通じ、AIと相談員の役割や、他機関との連携方

法や高齢者、児童、生徒などLINEが利用できる方への相談支援体制が課題となってくることから、誰もが

孤独・孤立することなく気軽に相談でき、必要な支援につながる包括的な体制構築に向けて、引き続き状況の把握と意見提言、具申に努めていきます。

## 総合交通戦略案示される！

### 「車に頼らず誰もが

### 快適に移動できる環境へ」

計画期間を令和6年度から10年間とする「山形市総合交通戦略（案）」が示されました。

人口減少や過度な自家用車による移動の実態があるなか、高齢者の増加が見込まれることから、公共交通の利便性向上により、自家用車に頼らずとも日常生活を送ることができるようまちづくりが求められています。

このため、公共交通と徒歩、自転車等の各種交通手段の利便性向上に向けた取組を政策パッケージとしてまとめ、「自家用車に頼らなくても誰もが快適に移動できる環境」を二ーズに応じながら構築していくため、この



「交通結節点整備が待たれるイオン山形南付近」

計画を策定するものです。

山形市では令和3年3月に地域公共交通計画を策定しています。このたびの総合交通戦略は、公共交通を含めた複合的な交通施設についてのハード＋ソフト面における施策を示した計画となっています。

具体的には「健康・

医療」「産業・経済」

「環境」「地域社会」

「文化」「広域連携」

の六つの視点で課題を整理し、戦略目標を設定します。

数値目標は歩行者通行量（休日）、公共交通の利用者数、中心市

街地におけるバス待ち

環境の整備件数、交通

結節点の新設及び改善

数の四指標を設定する

予定です。

戦略達成に向けた施策は、交通結節点の整備や新駅の検討、ウォーカブルな街づくりの推進などのハード

## 農業集落排水事業会計が

### 「公会計」に移行へ

― 持続できる体制の整備を要請 ―

本市には平成2年4月から供用開始した

「宝沢地区」をはじめ

として、八つの農業集

落排水施設があります

が、供用開始から20年

が経過し、利用者の減

や施設の老朽化が大き

な課題となってきました。

また、総務省から地

方公営企業法に基づく

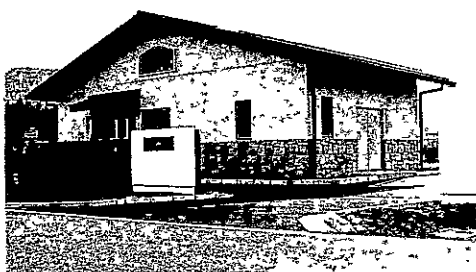
会計とするよう要請を

受けていたことから、

公会計とする条例を設

置したものです。

利用者が減っていく



「平成12年3月施工 漆房処理施設」

面、バス路線の経路・ダイヤ等の見直し、南部や北部の循環バス導入、シェアサイクル推進などのソフト面、あわせて37項目とし、各関係者と一体となって事業を推進することとしています。

なかで、施設、事業をどう維持、継続していくのか、一般公共下水道との均衡などについて質疑をしてきました。

当局からは、財務諸表に基づき経営状況などを的確に把握し、計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んでいくとの答弁がありました。

一般公共下水道との関係にもらみつ、利用者が不便、不利益を受けることのないように強く要請してきました。